P
ハンズフリーを使う

ハンズフリーについて……P-2
- Bluetoothとは……P-2
- ハンズフリーとは……P-2
- 音声について……P-2
- 安全上のご注意……P-2
- 使用上のご注意……P-3

初期登録設定……P-5
- 携帯電話を登録する……P-5
- 登録した携帯電話の詳細情報を見る／削除する…P-8
- 携帯電話の割り当てを切り替える……P-10
- 登録した携帯電話の自動接続を設定する……P-11
- 登録した携帯電話の優先接続の設定をする……P-13
- 車載機(本機)のBluetooth情報を見る……P-14
- ハンズフリーの通話設定をする……P-15
- デバイス名／パスキーを変更する……P-16
- 携帯電話のメモリを本機に登録する……P-18

電話を受ける……P-20
- 着信音量を調整する……P-20
- 電話に出る……P-20
- 保留にする……P-21
- 通話を拒否(終了)する……P-22
- 通話中に自分の声を相手に聞こえないようにする(ミュート)……P-22
- 通話を携帯電話に切り替える……P-23
- トーン入力する……P-24

電話をかける……P-25
- 電話番号から……P-25
- リダイヤルから……P-27
- 履歴から……P-28
- アドレス帳から……P-32

発着履歴を削除する……P-34

通話中に地図画面を表示する……P-35

QQコールを利用する……P-36
- QQコールとは……P-36
- QQコールを利用するまでの流れ……P-36

QQコールを表示する……P-36

P-2 ハンズフリーについて

Bluetooth対応の携帯電話をお持ちの場合に、本機のハンズフリー機能を使用することができます。

Bluetoothとは

- 携帯電話と本機をケーブルを使わずに接続し、音声やデータのやりとりをすることができる無線通信技術のことです。
- ハンズフリーのBluetooth機能を利用するには、初期登録をする必要があります。
  「初期登録設定」P-5
  初期登録後、自動接続“する”の場合は車のエンジンスイッチをⅠ(アクセサリー)またはⅡ(ON)にして本機に電源が入ると自動的にBluetooth接続となります。

アドバイス 本機にて電話のやりとりをすると通常より携帯電話の電池が早く消耗します。

Bluetooth®

BluetoothおよびBluetoothロゴは、米国Bluetooth SIG. Incの登録商標です。

ハンズフリーとは

携帯電話を操作することなく画面をタッチすることで「電話を受ける」「電話をかける」などの電話機能が使用できます。これがハンズフリー機能です。

音声について

発信後および着信後は、本機に付属のマイクおよび車両のスピーカーを通して通話できます。

安全上のご注意

⚠警告
- 安全のため、自動車運転中の携帯電話のご使用はおやめください。法律で禁止されています。
- 運転中は電話をかけないでください。また、運転中にかかってきたときは、あわてずに安全な場所に停車してから受けてください。どうしても通話しなければいけないときは、“ハンズフリー機能”を使用して「かけなおす」ことを伝え、安全な場所に停車してかけなおしてください。
- 電話(本機)を使用するために、禁止された場所や周りに迷惑のかかる場所で駐・停車などをしないでください。

使用上のご注意

- **ハンズフリーを使用するときの通話料は、お客様のご負担になります。**
- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機(レーダー探知機)を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。
- 割込通話(キャッチホン)や三者通話を契約しているときは、電話機本体で割込通話(キャッチホン)や三者通話を解除しておいてください。割込通話(キャッチホン)や三者通話機能には対応していません。
- 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがありますが、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。
- 通話時は通話相手と交互にお話しください。通話相手と同時に話した場合、こちらの音声が相手に、相手の音声がこちらに聞こえにくくなることがあります。(故障ではありません)
- 車のエンジンスイッチを入れた直後やディスクを入れた直後は、電話の着信を受けることができません。
- 次のような場合は、通話相手側にこちらの音声が聞こえにくくなることがあります。
  ・悪路走行時　・高速走行時　・窓を開けているとき　・エアコンのファンの音が大きいとき
- 本機はすべてのBluetooth機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
- 接続するBluetooth対応携帯電話はBluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。接続するBluetooth対応携帯電話が上記Bluetooth標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できない、表示／動作が異なる、などの現象が発生する場合があります。
- ソフト更新対応の携帯電話をお使いの場合は、ソフトウェアを最新にアップデートしてご利用ください。詳しくは携帯電話会社のホームページでご確認ください。
- スマートフォンなどにおいて、ハンズフリー発信が行なえない場合、既定の発信アプリケーションが通常の電話になっているかご確認ください。その他のアプリケーションが既定設定になっていた場合、正常に発信が行なえないことがあります。
- 携帯電話と接続した場合は、本機との間に障害物のない場所に携帯電話を置いてください。
- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話および本機を使用する場合、心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して使用してください。電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがあります。
- 以下の場合は、ハンズフリーは使用できません。
  ・通話エリア外に車が移動したとき
  ・トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- Bluetooth通信用の車両側アンテナはナビゲーションに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置くと音が悪くなったり接続できない場合があります。
- ハンズフリーは本機に内蔵のマイクを使用して通話します。
  マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢で大きな声でハッキリとお話しください。
- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえたり、周囲の音がざわめきのように聞こえたりすることがあります。
- ハンズフリーで通話中に本機の操作を行なった場合、内蔵マイクに直接振動が伝わり、相手に大きな音が伝わる(聞こえる)場合があります。

ハンズフリーについて

- ハンズフリーで通話中に車両内のスイッチ(ハザード)等を操作した場合、その操作音が通話相手に聞こえることがあります。
- 運転席以外からハンズフリー通話を行なった場合、通話の品質が低下することがあります。
- オーディオ再生中に発信および着信された場合、再生中の音声はMUTE(消音)状態となります。
- 通話中に車(本機)から離れる(無線通信が不可能な状態になる)と通信は終了(切断)されます。
- 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」「セルフモード」「FAXモード」などの機能を解除してからBluetooth接続してください。
- ハンズフリー状態で、携帯電話側での発着信操作(着信拒否、転送、保留も含む)はしないでください。誤作動をする場合があります。
- 携帯電話にメールが届いても着信音は鳴りません。
- 本機は2.4GHz帯の周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。
  ・本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定省電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。
  1 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  2 万一、本機から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、すぐに本機の使用をやめて、お買い上げのHonda販売店へご相談ください。
  3 その他、本機から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お買い上げのHonda販売店へご相談ください。
- 本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行なうと法律で罰せられることがあります。
  ・分解や改造をする　・ユニット本体に貼ってある定格銘板をはがす
- 携帯電話と本機以外の機器がBluetooth接続されている場合、本機とBluetooth接続を行なうことはできません。その場合は、携帯電話と本機以外の機器とのBluetooth接続を切断してください。
- 本機で携帯電話を充電することはできません。
- ご使用の携帯電話によっては、携帯電話が省電力モードになっている場合に、Bluetoothの接続性が低下する場合(発信ができないなど)があります。その場合には、携帯電話の省電力モードを解除し、待ち受け画面が表示されている状態にてハンズフリー操作を行なってください。
- 携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

携帯電話にはご利用になれない機種があります。適合携帯電話機種につきましては、下記ホームページをご確認ください。
http://www.honda.co.jp/navi/support/handsfreelist/

初期登録設定

“Bluetooth対応携帯電話”を使用するには、はじめに初期登録(携帯電話の登録)をする必要があります。また、音量調整／登録削除／電話の切り替えなどの各設定をすることができます。

- 下記手順を行なう前にあらかじめ携帯電話側のBluetoothが使用できるよう設定してください。
  ※設定方法はお手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- ハンズフリーの初期登録を行なう際には、誤登録を防ぐために、周囲のBluetooth機器の電源はお切りください。

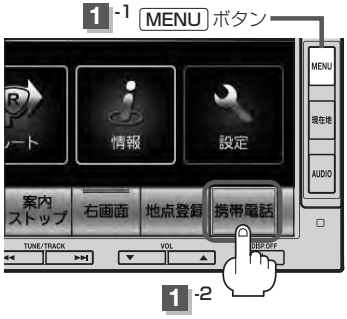
携帯電話を登録する

使用する携帯電話を本機に登録します。

1 MENUを押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

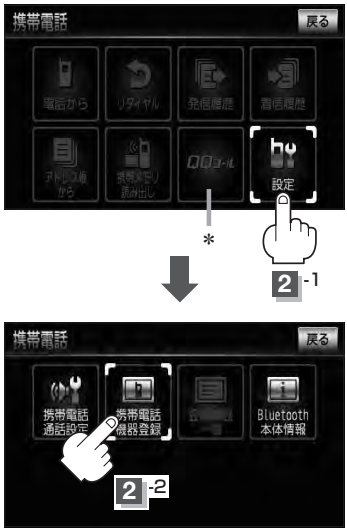
アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。



2 設定 ➡ 携帯電話機器登録 をタッチする。

：携帯電話会社設定画面が表示されます。

※登録されている携帯電話が2台ある場合
携帯電話機器登録 は選択できません。



アドバイス QQコール はHonda販売店にて入会手続きとセットアップが完了した場合に表示されます。
＊印… QQコール をタッチすると、QQコールセンターの電話番号や現在地のマップコードを表示することができます。「QQコールを表示する」P-36

3 登録する携帯の会社名(種類)をタッチする。

※携帯電話の会社名を選択することで、その会社に応じた通話品質向上のための設定が自動で行なわれます。

：接続待機中画面が表示されます。

すでに登録済(Bluetooth接続済)の携帯(番号)がある場合、その携帯(Bluetoothの接続)を切断するかどうかのメッセージが表示されるので“はい”を選択してください。

※“はい“を選択すると現在接続中の携帯との通信を切断し、接続待機中画面が表示されます。“いいえ”を選択した場合は登録作業を中断し、携帯電話会社設定画面に戻ります。(登録できる携帯電話は2台までですが、Bluetoothに接続できる携帯電話は1台のみとなります。そのため切断するかどうかの操作が必要となります。)

携帯電話会社設定画面

＊

接続待機中画面

※接続待機中に **中止** をタッチすると接続を中止し、携帯電話会社設定画面に戻ります。

＊印…ご使用の携帯電話がドコモ／au／ソフトバンク以外の場合、 **その他** を選択してください。
本機にて接続を確認している携帯電話は、下記ホームページをご確認ください。
http://www.honda.co.jp/navi/support/handsfreelist/

4 携帯電話を操作する。

※携帯電話側を操作してハンズフリーとして登録を行なってください。操作方法はお手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

※登録する携帯電話の仕様(Bluetooth Ver2.1以降)によってはパスキーの入力が不要(セキュアシンプルペアリング機能)の場合があります。携帯電話および本機に表示されている数字が同じであることを確認し、 **はい** をタッチすると登録が完了します。

登録完了メッセージ(例)

または

接続完了メッセージ(例)

アドバイス

- ハンズフリーの初期登録を行なう際には、誤登録を防ぐために、周囲の他のBluetooth機器の電源はお切りください。
- セキュリティ確保のため、パスキー入力の際には約30秒の制限時間が設けられてます。パスキーの入力はこの制限時間内に行なってください。
- パスキーとは、“Bluetooth対応携帯電話”を本機に登録するためのパスワードです。
- 携帯電話で複数の機器を検索した場合は、本機の機器名称等で判断してください。

「車載機(本機)のBluetooth情報を見る」P-14

5 設定を終えるには、戻る をタッチまたは 現在地 を押す。

：戻る をタッチすると１つ前の画面に戻り、現在地 を押すと現在地の地図画面に戻ります。

アドバイス

- 携帯電話の詳しい操作方法はお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 携帯電話の登録は安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ行なうことができます。
- 携帯電話が接続されているときには、携帯電話のアイコンが情報バーに表示されます。

アンテナ３本：電波状態良好

圏外：電波は届いてません

※電波状態（アンテナの本数）は携帯電話の電波状態を表しますが、携帯電話によっては携帯電話で表示するアンテナ本数と異なる場合があります。
（良好でも圏外となることがあります。）
また、着信中や通話中などに表示される接続機器の電池残量も携帯電話に表示される残量と異なる場合があります。

電池残量

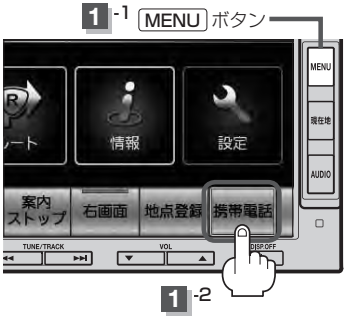
登録した携帯電話の詳細情報を見る／削除する

本機に登録している携帯電話の詳細情報を確認したり、登録している携帯電話を削除することができます。

1 MENU を押し **携帯電話** をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して **携帯電話** をタッチします。



2 **設定** ➡ **登録機器一覧** をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※登録されている携帯電話がない場合
登録機器一覧 は選択できません。

3 詳細情報を見るまたは削除する。

■ 詳細情報を見る場合

① 詳細情報を見たい携帯電話の **詳細** をタッチする。

：詳細情報画面が表示されます。

(例)登録携帯電話一覧画面

（例）詳細情報画面

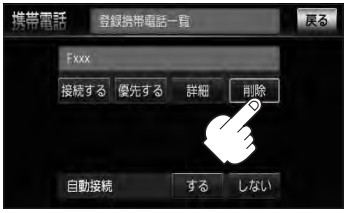
登録している携帯電話の詳細情報を確認することができます。
（デバイス名*1／デバイスアドレス／対応サービス*2／パスキー／自局番号）
＊1印･･･携帯電話に設定されている名称を表示します。
＊2印･･･登録した端末が、どのサービスに対応しているかを表示します。
※パスキーの数字は表示されません。
※お手持ちの携帯電話の名称（デバイス名）に絵文字を使用している場合、
本機では“_”（アンダーバー）で表示されます。
※本機に表示される名称（デバイス名）は登録時のものとなります。携帯電話側で
名称（デバイス名）を変更しても本機では一度登録した名称が表示されます。
※自局番号（携帯電話の電話番号）が取得できた場合には、その番号も表示します。
（取得できなかった場合には“ー”（ハイフン）で表示されます。）

■ 削除する場合

① 削除したい携帯電話の 削除 をタッチする。

：削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチすると携帯電話を削除し、携帯電話設定画面に戻ります。

（例）携帯電話登録一覧画面



アドバイス
2台の登録があり、現在使用中の携帯電話を削除した場合は、残り1台を接続可能な携帯電話として自動で切り替えます。

4 設定を終えるには、 戻る をタッチまたは 現在地 を押す。

：戻る をタッチすると1つ前の画面に戻り、 現在地 を押すと現在地の地図画面に戻ります。

アドバイス
安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

携帯電話の割り当てを切り替える

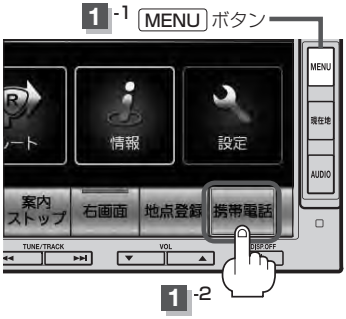
接続可能な携帯電話の割り当てを切り替えます。

※携帯電話は２台まで登録が可能ですが、常時接続できる携帯電話機は１台です。

1 MENUを押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス DVDモード時は MENU を２回押して 携帯電話 をタッチします。



2 設定 ➡ 登録機器一覧 をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※登録されている携帯電話がない場合
登録機器一覧 は選択できません。

3 切り替えたい携帯電話の 接続する を タッチする。

：メッセージを表示しBluetooth接続する携帯電話が切り替わります。

(例)携帯電話登録一覧画面

4 設定を終えるには、 戻る をタッチまたは 現在地 を押す。

： 戻る をタッチすると１つ前の画面に戻り、 現在地 を押すと現在地の地図画面に戻ります。

アドバイス
- 携帯電話を切り替えた際、接続されるまでに時間がかかる場合があります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

登録した携帯電話の自動接続を設定する

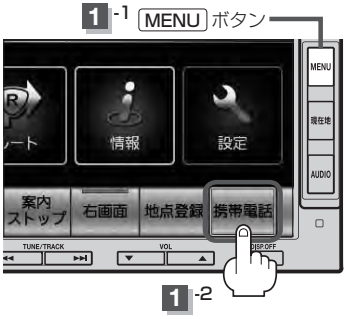
携帯電話を登録している場合、ナビゲーション起動時に本機と携帯電話を自動で接続するかどうかの設定をすることができます。

※初期設定は“する”に設定されています。

1 MENU を押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。



2 設定 ➡ 登録機器一覧 をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※登録されている携帯電話がない場合
登録機器一覧 は選択できません。

3 自動接続の設定をする。

■ する をタッチした場合

：ナビゲーション起動時に本機と携帯電話を自動で接続します。

■ しない をタッチした場合

：ナビゲーション起動時に本機と携帯電話を自動接続しません。

※自動接続しない設定にしても携帯電話から接続が行なわれた場合は接続を行ないます。

(例)携帯電話登録一覧画面

“する”に設定した場合、

起動時にメッセージが表示されます。

4 **設定を終えるには、 戻る をタッチまたは 現在地 を押す。**

：戻る をタッチすると１つ前の画面に戻り、現在地 を押すと現在地の地図画面に戻ります。

アドバイス

- 自動接続をする設定にしても携帯電話が接続できない状況(端末の電源が入っていない、端末のBluetooth接続をOFFにしているなど)の場合は接続できません。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

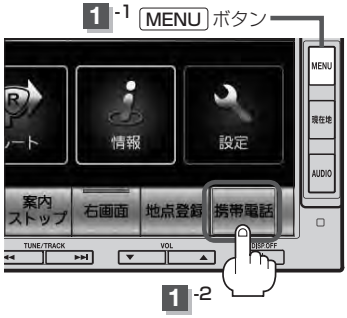
登録した携帯電話の優先接続の設定をする

登録機器が2台ある場合、ナビゲーション起動時にどちらの機器を優先的に接続するか設定することができます。

1 MENUを押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。



2 設定 ➡ 登録機器一覧 をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※登録されている携帯電話がない場合
登録機器一覧 は選択できません。

3 優先したい携帯電話の 優先する をタッチする。

：次回、車のエンジンスイッチをⅠ(アクセサリー)またはⅡ(ON)にしたときより設定が有効となります。

※自動接続をしない設定にすると 優先する は選択できません。☞ P-11 手順 3

(例)携帯電話登録一覧画面

4 設定を終えるには、 戻る をタッチまたは 現在地 を押す。

： 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻り、 現在地 を押すと現在地の地図画面に戻ります。

アドバイス
- 登録機器が1台の場合は登録されている機器との接続となります。
- 優先設定は新規登録した端末に自動的に設定されます。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

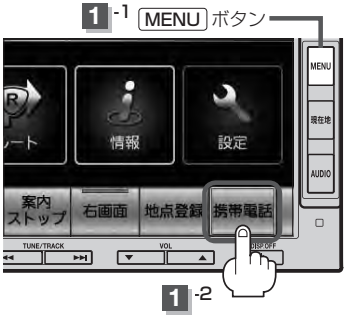
車載機(本機)のBluetooth情報を見る

携帯電話に登録した車載機(本機)の情報を削除してしまったときなど、車載機(本機)のBluetooth情報を見たいときに使用します。

1 MENU を押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。



2 設定 ➡ Bluetooth本体情報 をタッチする。

：Bluetooth本体情報画面が表示されます。

(例)Bluetooth本体情報画面

携帯電話設定画面

デバイス名／パスキーの変更をすることができます。
「デバイス名／パスキーを変更する」P-16

3 設定を終えるには、 戻る をタッチまたは 現在地 を押す。

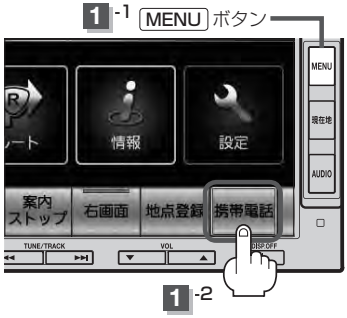
： 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻り、 現在地 を押すと現在地の地図画面に戻ります。

アドバイス 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

ハンズフリーの通話設定をする

発信音量と着信音量／受話音量／送話音量の設定をすることができます。

- 発着信音量・・・発着信音の大きさ（＋１～＋15）
- 受話音量・・・通話先相手の声の大きさ（＋１～＋15）
- 送話音量・・・相手に聞こえる自分の声の大きさ（＋１～＋７）



1 MENU を押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。

2 設定 ➡ 携帯電話通話設定 をタッチする。

：携帯電話通話設定画面が表示されます。

携帯電話設定画面

3 調整したい音量（発着信／受話／送話）の － ／ ＋ をタッチする。

■ － をタッチした場合

：発着信／受話／送話音量が小さくなります。

■ ＋ をタッチした場合

：発着信／受話／送話音量が大きくなります。

携帯電話通話設定画面

4 設定を終えるには、 戻る をタッチまたは 現在地 を押す。

： 戻る をタッチすると１つ前の画面に戻り、 現在地 を押すと現在地の地図画面に戻ります。

アドバイス
- 受話音量はできるだけ小さく調整してください。エコーが出ることがあります。また、音声はマイクに向かって大きくはっきりとお話しください。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 着信中／発信中／通話中に調整することもできます。着信音量はP-20、発信音量／受話音量／送話音量はP-26参照

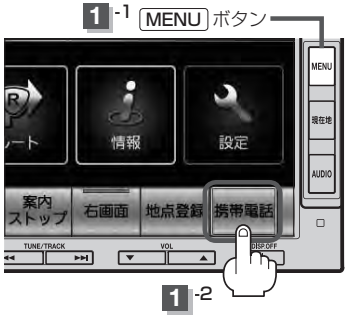
デバイス名／パスキーを変更する

パスキーとは、Bluetooth対応携帯電話を本機に登録するときに使用するパスワードです。
(☞「携帯電話を登録する」P-6手順 3 参照)お互いのパスワードが一致して初めて通信(接続)可能となります。そのパスキーを変更したい場合は、下記手順に従って操作してください。

1 MENUを押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。



2 設定 ➡ Bluetooth本体情報 をタッチする。

：Bluetooth本体情報画面が表示されます。

携帯電話設定画面

3 デバイス名またはパスキーの変更をする。

■ デバイス名を変更する場合

① デバイス名変更 をタッチする。

② 英数パレットよりデバイス名を入力し、 決定 をタッチする。

：デバイス名は変更され、Bluetooth本体情報画面に戻ります。

出荷時のデバイス名に戻すことができます。

■ パスキーを変更する場合

① **パスキー変更** をタッチする。

② 10キーボタンをタッチして
パスキー(4～6桁)を入力し、
決定 をタッチする。

：パスキーは変更されBluetooth本体情報画面に戻ります。

4 設定を終えるには、 **戻る** をタッチまたは 現在地 を押す。

： **戻る** をタッチすると１つ前の画面に戻り、 現在地 を押すと現在地の地図画面に戻ります。

アドバイス

- **戻る** をタッチすると１つ前の画面に戻ります。
- **決定** をタッチしないと変更した内容は保存されません。
- 入力した文字を訂正するときは **◀訂正** をタッチして、再入力してください。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

☆印…VXM-128VSXiの場合です。VXM-128VSXの場合、デバイス名はMY-CARとなります。

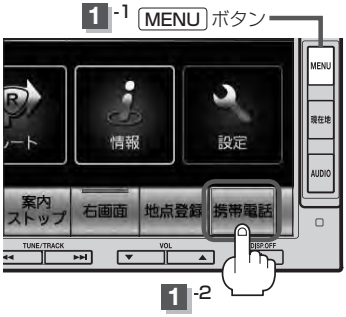
携帯電話のメモリを本機に登録する

携帯電話のメモリ(アドレス帳)を本機に登録します。

1 MENU を押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。



2 携帯メモリ読み出し をタッチする。

：メモリを読み出していいかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチすると携帯電話接続待ち中画面が表示されます。

携帯電話画面

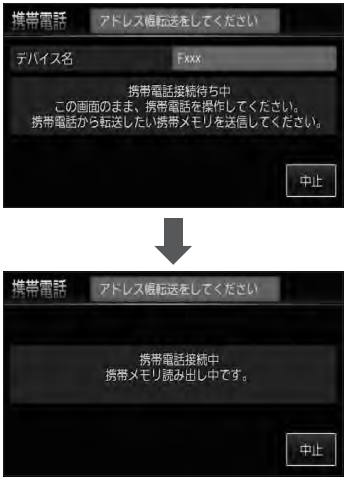
3 携帯電話を操作する。

※読み出したいアドレス帳を選択し、データ送信を開始させます。

：本機に携帯電話のアドレス帳の転送が開始されます。

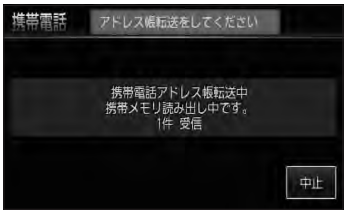
※選択したアドレスの数によって表示される画面が異なります。(1件転送／全件転送)

携帯電話接続待ち中画面



アドバイス
- データ転送は本機が携帯電話接続待ち中画面を表示している間に行なってください。
- アドレス帳のデータ送信やBluetoothの接断／接続などの操作方法は、お使いの携帯電話によって異なります。お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- メモリの読み出しは、本機にハンズフリーとして登録、接続されている携帯電話のみ可能となります。

■ 1件転送の場合



■ 全件転送の場合

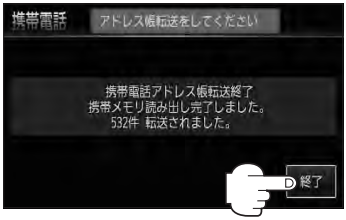
追加保存するか上書き保存するか
選択してください。

アドバイス 本機のアドレス帳は自動的に更新されません。携帯電話のメモリを更新した際は、再度メモリ(アドレス)を登録しなおしてください。

4 読み出し(アドレス帳転送)が完了したら、終了をタッチする。

：携帯電話画面に戻ります。

アドレス帳転送終了画面



アドバイス
- 中止をタッチするとメモリの読み出しは中止されます。
- 本機のメモリがいっぱいになったり(1台あたり最大1500件)、不正なデータがある場合は転送は終了されます。
  ※すでに本機に転送されたメモリ(アドレス)は本機に保存されます。
- メモリ読み出し中に車のエンジンスイッチを変更した場合、メモリ読み出しは中止されます。その場合は、再度メモリ読み出しをやりなおしてください。(故障のおそれがありますので、メモリ読み出し中はエンジンスイッチを変更しないようご注意ください。)
- 携帯電話によっては、本機に転送したアドレス帳が正しく50音割り当てされない場合があります。
- メモリ読み出し中に着信があった場合、Bluetooth接続では携帯電話の機種により着信が優先される場合があります。
- シークレットメモリの読み出しはできません。(携帯電話の機種により読み出しができる場合があります。)
- 読み出しできる文字数·桁数は、名前:全角9文字まで／よみ:半角18文字まで／電話番号:36桁までです。
- 特殊な漢字や記号は表示できない場合があります。
- 手順3 (P-18)で全件転送(一括送信)をすると携帯電話の機種によってオーナー番号(お客様自身の番号)も登録される場合があります。
- 戻るをタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

電話を受ける

⚠警告 電話は安全な場所に停車してご使用ください。

周りの安全を十分に確認して、通話は手短かに終了するようにしてください。

通話中に表示される本機の通話時間表示は、携帯電話側で表示される時間と同じになりません。（通話時間は目安としてください。）

※通話時間の最大表示は99時間59分59秒です。
（99時間59分59秒を超えても99時間59分59秒のままとなります。）

電話がかかってくると呼び出し音が鳴り、自動的に着信通知画面が表示されます。

着信音量を調整する

電話がかかってきたときの着信音量を調整することができます。

1 **着信音が鳴っているときに、 − ／ ＋ をタッチして音量を調整する。**

■ **−** をタッチした場合
：着信音量が小さくなります。

■ **＋** をタッチした場合
：着信音量が大きくなります。

（例）着信通知画面

アドバイス 携帯電話通話設定画面からも電話の着信音を調整できます。
「ハンズフリーの通話設定をする」P-15

電話に出る

1 **開始 をタッチする。**
：通話可能となります。

着信中のアドレス情報を表示＊
（アドレス帳に名前登録がある場合は上段に名前／下段に番号が表示されます。）

着信通知画面

接続機器（携帯電話）の名称と電池残量を表示

アドバイス
- 携帯電話にドライブモード、マナーモードが設定されている場合、着信音が出ない場合があります。
- 携帯電話通話設定画面からも受話音量を調整できます。
「ハンズフリーの通話設定をする」P-15
- 着信設定の効果音やメロディーにより音が聞こえにくい場合があります。

＊印・・・名前登録がない場合は、上段に番号のみ表示されます。P-26手順4アドバイス参考

保留にする

走行中などで、すぐに電話に出られないときは保留にすることができます。

1 電話がかかってきたら、**保留** をタッチする。

：着信保留画面になるとともに電話がつながり、かけた人に電話に出られないことを音声で案内します。

（例）着信通知画面

アドバイス
- 音声で案内しているときも、相手には通話料金がかかります。
- 保留中に **終了** をタッチすると電話が切れます。
- 着信保留を行なうためには、携帯電話側が着信保留に対応している必要があります。
  ※対応していない端末は保留をタッチすると切断されます。

■ 通話できる状態になった場合

① **通話** をタッチする。

（例）着信保留画面

：通話可能となります。

② 通話が終わったら **終了** をタッチする。

（例）通話中画面

：電話が切れます。

アドバイス 通話中にエンジンスイッチを変更した場合、通話は終了（切断）されます。

通話を拒否(終了)する

かかってきた電話に応答しないで切る(拒否する)
ことができます。

(例)着信通知画面

1 着信通知画面で **終了** をタッチする。

：かかってきた相手と電話を接続することなく
電話が切れます。

通話中に自分の声を相手に聞こえないようにする(ミュート)

通話中に自分の声を相手に聞こえないようにすることができます。
※相手の声は聞こえます。

1 着信通知画面で **開始** をタッチして通話して
いるときに、**ミュート** をタッチする。

：ミュート中画面になり、通話相手に自分の声が
聞こえなくなります。
(※電話回線はつながったままの状態です。)

(例)着信通知画面

(例)通話中画面

■ 再びこちらの音声を出す場合

① **通話** をタッチする。

(例)ミュート中画面

：自分の声が相手に聞こえます。

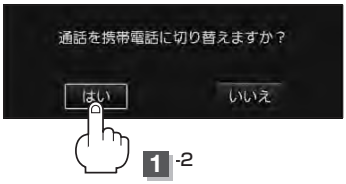
通話を携帯電話に切り替える

ハンズフリー通話から携帯電話での通話へ切り替えます。

1 通話中画面で **携帯に切替** をタッチする。

：切り替えるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると、通話を携帯電話に切り替えます。

（例）通話中画面

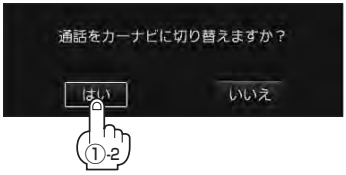


■ 通話を本機に戻す場合

① 通話中画面で **ナビに切替** をタッチする。

（例）通話中画面

ハンズフリー通話(本機)に切り替えるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチする。



：通話をハンズフリー通話（本機）に切り替えます。

トーン入力する

トーンを使って、留守番電話の遠隔操作やチケット予約などのサービス等で利用することができます。

1 通話中画面で **トーン** をタッチする。

：トーン入力画面が表示されます。

（例）通話中画面

2 入力したい番号を10キーボタンをタッチして入力する。

トーン入力画面

アドバイス

- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ入力することができます。

電話をかける

⚠警告 電話は安全な場所に停車してご使用ください。

通話中に表示される本機の通話時間表示は、携帯電話側で表示される時間と同じになりません。（通話時間は目安としてください。）

※通話時間の最大表示は99時間59分59秒です。（99時間59分59秒を超えても99時間59分59秒のままとなります。）

いろいろな方法（電話番号／リダイヤル／履歴／施設の詳細＊／登録地点詳細＊）で電話をかけることができます。

＊印…☞ C-5、E-32

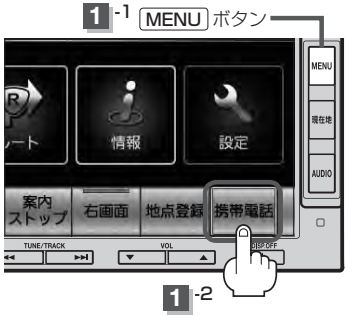
電話番号から

電話番号を入力して電話をかけます。

1 MENUを押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。



2 電話から をタッチする。

：電話番号入力画面が表示されます。

※相手先の電話番号は下記の電話番号入力画面より入力してください。

携帯電話画面

3 相手先の電話番号を入力し、発信 をタッチする。

：入力先（相手先）に電話をかけます。

※36桁まで入力でき、22桁まで表示します。入力した番号が23桁以上の場合、発信してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので はい ／ いいえ を選択してください。

※携帯電話によっては、入力した桁数が多い場合、発信できないことがあります。この場合携帯電話側の仕様をご確認ください。

- 入力した数字を1つ訂正する場合
  ◀訂正 をタッチする。
- 全ての数字を訂正する場合
  ◀訂正 を長めにタッチする。

電話番号入力画面

ハンズフリー

電話をかける

アドバイス

発信中画面で

音量の **−** ／ **＋** をタッチすると、発信中の音(呼び出し音)の大きさを調整することができます。

(例)発信中画面

終了 をタッチすると発信を中止することができます。

4 通話が終わったら **終了** をタッチする。

：電話が切れます。

通話中のアドレス情報を表示*
(アドレス帳に名前登録がある場合は
上段に名前／下段に番号が表示されます。)

通話中画面

接続機器(携帯電話)の名称と電池残量を表示

通話中に **−** ／ **＋** をタッチすると受話音量または送話音量が増減します。

- 受話音量…通話先相手の声の大きさ
- 送話音量…相手に聞こえる自分の声の大きさ

アドバイス

＊印・・・アドレス帳に名前登録がない場合は、上段に番号のみ表示されます。

番号のみ表示

アドバイス

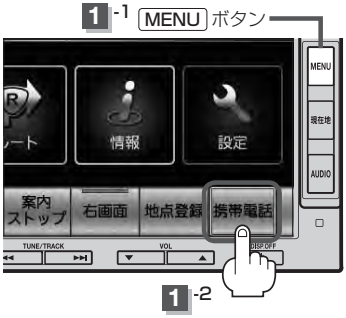
- 接続中の携帯電話の種類によっては、発信中と通話中の状態が携帯電話側と同じにならない場合があります。
  〔例：本機は発信中で相手はまだ応答していない(電話に出てない)が、本機の画面では通話中となります〕
- 接続する携帯によっては、通話終了時に本機画面がしばらく切り替わらない場合があります。
- 車を完全に停止した場合のみ **電話から** を選択(P-25手順 **2**)することができます。
- 通話を携帯電話に切り替えたり、本機に切り替えたりする操作方法は、P-23を参照ください。

リダイヤルから

最後にかけた電話番号に電話をかけなおすときは数字を入力しなくても簡単にかけることができます。

1 MENU を押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。



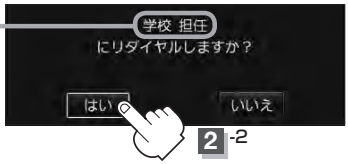
アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。

2 リダイヤル をタッチする。

：リダイヤル発信するかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチしてください。

携帯電話画面

アドレス帳に名前登録がない場合は、番号が表示されます。



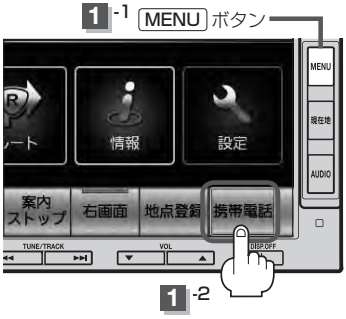
アドバイス 発信履歴がない(どこにもかけてない)場合 リダイヤル は選択できません。

履歴から

発信や着信の履歴を利用して電話をかけることができます。

1 MENU を押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。



アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。

2 発信履歴 ／ 着信履歴 をタッチする。

：履歴リスト画面が表示されます。

携帯電話画面

アドバイス 発信／着信履歴がない場合 発信履歴 ／ 着信履歴 は選択できません。

■ 発信履歴からかける場合

電話をかけるとかけた相手の電話番号が発信履歴に自動的に登録されます。
登録された電話番号を利用して電話をかけることができます。

① リストの中からかけたい相手の番号をタッチする。

※アドレス帳に名前の登録がある場合は、名前が表示されます。

(例)発信履歴リスト画面

全削除 をタッチし、**はい** を選択すると発信履歴を一括で削除することができます。
P-34

アドバイス
- 本機に発信履歴がない場合 **発信履歴** は選択できません。
- リストに表示される履歴は最新の10件です。
- 施設の詳細、登録地点詳細画面から電話をかけた場合も履歴番号がリストに表示されます。(施設名／地点名は表示されません。)
- 携帯電話本体を操作して発信を行なった場合には、本機の発信履歴には保存されません。

② **発信** をタッチする。

(例)発信履歴詳細画面

＊

削除 をタッチし、**はい** を選択すると選択中の発信履歴を削除することができます。
※全ての発信履歴を一括で削除することもできます。
「発着履歴を削除する」P-34

：電話するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると選択した発信履歴(相手先)の番号に電話をかけます。

※発信中画面(P-26のアドバイス参考)を表示し、相手につながると通話中画面(P-26の手順 4 参考)になります。

アドバイス
＊印･･･アドレス帳に名前の登録がある場合は、名前も表示されます。

登録されている名前が表示されます。

■ 着信履歴からかける場合

電話がかかってくると、かかってきた相手の電話番号が着信履歴に自動的に登録されます。登録された電話番号を利用して電話をかけることができます。
ご使用中の携帯電話の機種によっては着信番号が表示されないで非通知と表示される場合もあります。

① リストの中からかけたい相手の番号を選択する。

※アドレス帳に名前の登録がある場合は、名前が表示されます。

(例)着信履歴リスト画面

全削除 をタッチし、**はい** を選択すると着信履歴を一括で削除します。
P-34

：着信履歴詳細画面が表示されます。

アドバイス
- 本機に着信履歴がない場合 **着信履歴** は選択できません。
- 着信履歴リストに表示される履歴は最新の10件です。
- 着信履歴リスト画面で、非通知または公衆電話からかかってきた着信は非通知と表示されます。また、非通知の場合選択する(電話をかける)ことはできません。
- 非通知の着信履歴は最新の履歴のみが表示されます。

② **発信** をタッチする。

(例)着信履歴詳細画面

＊

削除 をタッチし、**はい** を選択すると選択中の着信履歴を削除することができます。
※全ての着信履歴を一括で削除することもできます。
「発着履歴を削除する」P-34

：電話するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると選択した着信履歴(相手先)の番号に電話をかけます。

※発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。

アドバイス
＊印･･･アドレス帳に名前の登録がある場合は、名前も表示されます。

登録されている名前が表示されます。

3 通話が終わったら、終了をタッチする。

：電話が切れます。

＊印…アドレス帳に名前登録がない場合は、
上段に番号のみ表示されます。

（例）通話中画面

アドバイス

- 同じ相手への発信履歴や、同じ相手からの着信履歴は、それぞれ最新の履歴のみが表示されます。
- 非通知と表示されている履歴に電話をかけることはできません。
- 戻る をタッチすると１つ前の画面に戻ります。

アドレス帳から

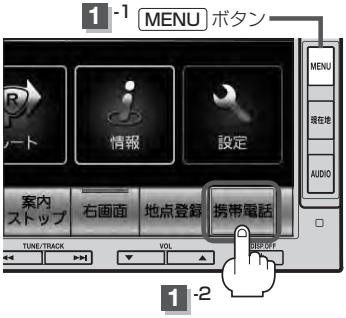
本機に登録したアドレス帳を使って電話をかけることができます。

アドバイス アドレス帳から電話をかけるにはあらかじめ携帯電話のメモリ(アドレス帳)を本機に転送しておく必要があります。

1 MENUを押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。



2 アドレス帳から をタッチする。

：名前検索画面が表示されます。

※アドレスのデータがない場合 アドレス帳から は選択できません。

携帯電話画面

3 名前またはメモリ番号から電話をかける。

■ 名前からかける場合

本機に転送したアドレス帳を使って50音から検索して電話をかけることができます。

① リストの中からかけたい相手の名前を選択する。

：アドレス帳詳細情報画面が表示されます。

名前入力画面

名前の頭文字(またはそれ以外の文字)を表示

名前の頭文字をタッチすると該当する名前が表示され、効率よく絞り込むことができます。(選択できない文字は暗くなります。)

全削除 をタッチすると登録されているすべての名前(アドレス)を一括で削除することができます。

アドバイス 携帯電話によっては、本機に転送したアドレス帳が正しく50音割り当てされない場合があります。

■ メモリ番号からかける場合

本機に登録したアドレス帳を使って登録番号から検索して電話をかけることができます。

① メモリ順 をタッチする。

：メモリ番号入力画面が表示されます。

名前入力画面

② リストの中からかけたい相手のメモリ番号を選択する。

：アドレス帳詳細情報画面が表示されます。

メモリ番号
入力画面

メモリ番号は携帯から転送された順番にリストの上から表示されます。

入力した数字を１つ訂正する場合
◀訂正 をタッチします。
全ての数字を訂正する場合
◀訂正 を長めにタッチします。

数字をタッチしてメモリ番号を入力し、リスト上に呼び出すこともできます。

名前入力画面に戻すには **名前順** をタッチします。

全削除 をタッチすると全ての名前(アドレス)を一括で削除することができます。

---

4 **詳細画面でアドレス帳の内容を確認し、発信１ または 発信２ をタッチする。**

：電話してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると(相手先の)番号に電話をかけます。

※発信中画面(☞P-26 上段アドバイス参照)を表示し、相手につながると通話中画面(☞P-26 手順 **4** 参照)になります。

アドレス帳詳細情報画面

＊

＊印… **削除** をタッチし、 **はい** を選択すると選択中の名前(アドレス)を削除することができます。

発着履歴を削除する

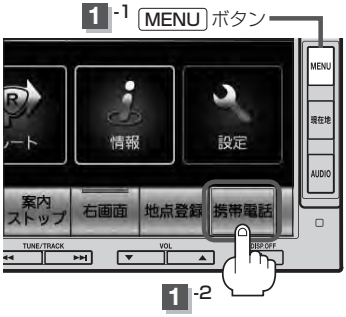
発信履歴、着信履歴を一括で削除することができます。

1

MENU を押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス
DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。



2

発信履歴 ／ 着信履歴 をタッチする。

：履歴リスト画面が表示されます。

携帯電話設定画面

3

全削除 をタッチする。

：全件削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると、発信または着信履歴を一括で削除し、携帯電話画面に戻ります。

(例)発信履歴リスト画面

通話中に地図画面を表示する

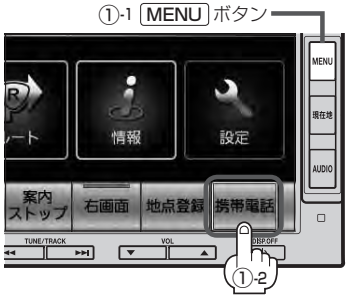
“Bluetooth対応携帯電話”を使用して通話しているときでも地図画面を見たり、目的地設定などができます。

1 **通話中に 現在地 を押す。**

：ナビゲーション(地図)画面が表示されます。

■ 再び通話中画面にする場合

① MENU を押し、 携帯電話 をタッチする。



(例)通話中画面

：通話中画面に戻ります。

アドバイス

- ハンズフリー音声出力中は、右(前)スピーカーよりナビゲーションの音声案内、左(前)スピーカーより通話の音声出力となります。
- 通話中は、オーディオの音量調整は無効となります。

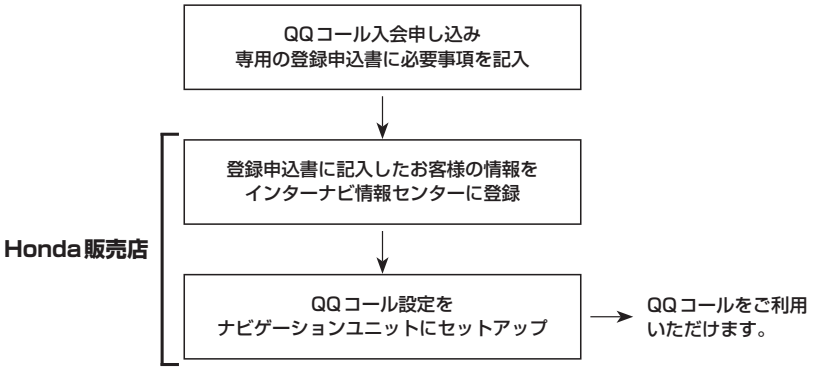
QQコールを利用する

QQコールとは

「QQコール」とは、QQコール対応ナビゲーションシステムをご利用のお客様に提供される有料オプションサービスの一つで、全国のHonda販売店やサービス工場など、Hondaネットワークでお客様をサポートするシステムです。
お車の応急処置はもちろん、レンタカーや飛行機などの代替交通手段、宿泊先までを専門のスタッフがコーディネート、手配します。
「QQコール」は、Honda販売店での入会手続きが必要です。詳しくは、QQコールの紹介ページをご覧ください。
http://www.honda.co.jp/qqcall/

QQコールを利用するまでの流れ

QQコールを利用するには、Honda販売店での入会登録手続きが必要です。



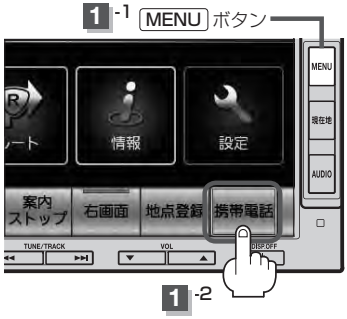
QQコールを表示する

QQコールセンターの電話番号や現在地のマップコードを表示することができます。
QQコール はHonda販売店にて入会手続きとセットアップが完了した場合に表示されます。

1 MENU を押し 携帯電話 をタッチする。

：携帯電話画面が表示されます。

アドバイス DVDモード時は MENU を2回押して 携帯電話 をタッチします。



2 QQコール をタッチする。

：QQコールセンターの電話番号と現在地のマップコードが表示されます。

3 QQコールセンターへ電話をかける。

：オペレータが対応しますので、表示されている現在地のマップコードを伝えてから用件をお伝えください。

■ 携帯電話が本機にBluetooth接続されている場合

① 発信 をタッチする。

※走行中は 発信 はタッチできません。

※バッテリー上がりなどで本機を起動できない場合は携帯電話などから直接コールセンターに電話してください。

② 会話終了後は、 通話終了 をタッチする。

■ 携帯電話が本機にBluetooth接続されていない場合

① お手持ちの携帯電話を使用して表示されている番号に電話をかける。

② 会話終了後は、お手持ちの携帯電話を切る。

☆印…VXM-128VSXiの場合

QQコールを表示する

アドバイス

- QQコールのコールセンターに連絡できるのは、お使いの携帯電話通話可能区域内です。
- QQコールセンターの電話番号と現在地のマップコードを表示中は以下の機能の操作が可能です。
  ・地図表示(方位)の切り替え　・地図の拡大／縮小　・地図スクロール
  ・オーディオモードの音量調整　・オーディオモード(AV電源)のON／OFF
- 走行中はQQコールのマップコードは、表示されません。車を安全な場所に停車してから操作を行なってください。
- 戻る をタッチすると現在地の地図画面に戻ります。
- QQコール画面から地図スクロール画面を表示させた場合、情報バーの住所表示は現在地の住所が表示されます。

Bluetooth接続時のQQコール画面について

- 電話発信中は、発信音量を調整できます。
- 相手先と通話中は、受話音量／送話音量を調整できます。

Q
その他

画質調整のしかた……Q-2
画質調整を初期値に戻す……Q-3
オーディオ リモコン スイッチ……Q-4
音声はそのままで画面を消す……Q-6
ボタンの照明について……Q-6
個人情報の取り扱いについて……Q-7
工場出荷状態に戻す……Q-7
ルート案内時の注意点……Q-8
出発地・経由地・目的地の設定について……Q-12
経由地、目的地の設定の注意点……Q-12
地図ソフトについて……Q-14
地図に表示される記号……Q-18
市街地図(🔍10m/🔍25m/🔍50m
スケール)の収録エリア……Q-20
VICSについてのお問い合わせ……Q-24
VICSの概要……Q-24
VICS情報有料放送サービス契約約款……Q-26
VICS削除リンクに関する告知……Q-27
故障かな？と思ったら……Q-28
メッセージ表示について……Q-44
チャンネル一覧……Q-48
用語説明……Q-50
リア席モニターについて……Q-55
初期設定一覧……Q-56
主な仕様……Q-58
別売品(システムアップ)について……Q-59
構成内容……Q-60
保証／アフターサービスについて……Q-61
リモコンを使う……Q-62
安全上のご注意……Q-62
使用上のご注意……Q-64
リモコンをホルダーから取りはずす……Q-65
リモコンをホルダーに収める……Q-65
リモコンに電池を入れる……Q-66
リモコンの主な便利機能……Q-67
各部の名称とはたらき……Q-68
リモコンの10キーで文字を入力する……Q-76
10キーでの文字入力のしかた……Q-77

Q-2 画質調整のしかた

- ナビゲーション画面／AV SOURCE画面／FM／AM／CD／MP3／WMA／USB／iPod(音声再生のみ)／SDモードの場合、明るさ／コントラスト調整ができます。
- DVD／ワンセグ／VTRモード／iPod(映像あり)画面の場合、明るさ／コントラスト／色の濃さ／色合いが調整できます。(ただし走行中は明るさ／コントラスト調整のみとなります。)
- 本機に標準装備または別売のリアカメラ／リアワイドカメラ、別売のフロントカメラ、コーナーカメラを接続している場合、明るさ／コントラスト／色の濃さ／色合いが調整できます。

アドバイス
- VTRモード画面で音声入力しか接続していない場合、それぞれのボタンは表示されても調整が反映されるのは、明るさ／コントラスト調整となります。
- 画質は、ナビゲーション画面／FM／AM／CD／MP3／WMA／USB／iPod(音声再生のみ)／SDモードの画面と、カメラ映像、DVD画面、ワンセグ画面、VTR、iPod(映像あり)画面で別々に調整することができます。
- 携帯電話 タッチ後(ハンズフリー機能)は、MENU を2秒以上押しても画質調整を行なうことはできません。(画質調整画面は表示されません。) 画質調整は、ハンズフリー機能画面以外で行なってください。
※リアカメラ設定画面(F-60)でも画質調整を行なうことはできません。

1 MENU を2秒以上押す。

：画面右側に画質調整画面が表示されます。

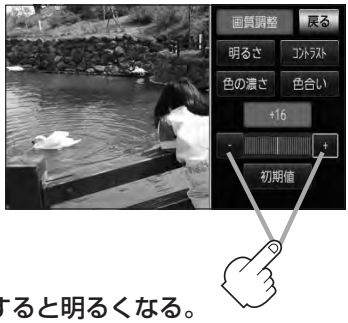
2 調整したい項目(明るさ／コントラスト／色の濃さ／色合い)をタッチする。

(例)画質調整画面

アドバイス
音楽再生の場合、明るさ／コントラストの調整となります。

3 ー／＋をタッチして値を調整する。

(例)画質調整画面



アドバイス
調整はタッチパネルの ー または ＋ をタッチし続けると素早く調整できます。
タッチするのをやめると、その値で止まります。お好みの調整レベルでタッチするのを止めてください。

■ 明るさ(1～31)調整の場合

① ー をタッチすると暗くなり、＋ をタッチすると明るくなる。

アドバイス
車のライトをつけているとき(ON時)とライトを消しているとき(OFF時)とで、それぞれ明るさをメモリーしています。ライトをつけている／ライトを消しているときの明るさを、それぞれお好みの明るさに調整してください。

■ コントラスト(1～31)調整の場合

① **－** をタッチすると黒さが増し、 **＋** をタッチすると白さが増す。

■ 色の濃さ(1～31)調整の場合

① **－** をタッチすると淡くなり、 **＋** をタッチすると濃くなる。

■ 色合い(1～31)調整の場合

① **－** をタッチすると赤が強くなり、 **＋** をタッチすると緑が強くなる。

アドバイス 人間の肌色が自然な感じになるように調整してください。

4 設定を終えるには、 **戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。

アドバイス すでに値を変更した場合はその設定で確定(決定)されます。

画質調整を初期値に戻す

手順 **2** 、 **3** (☞ Q-2)で調整した画質(明るさ／コントラスト／色の濃さ／色合い)を設定する前の値(初期値)に戻すことができます。

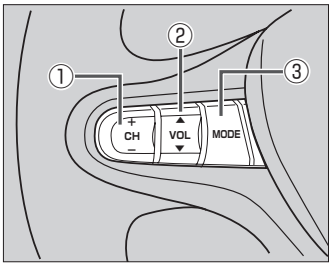
1 Q-2手順 **1** に従って操作し、
初期値 をタッチする。

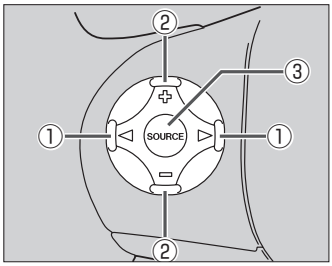
：設定した値が工場出荷時の値に戻ります。

(例)画質調整画面

Q-4 オーディオ リモコン スイッチ 車両標準装備 別売

運転中にオーディオの操作をするためのスイッチです。
イラストはイメージ図です。





車種によってオーディオ リモコン スイッチが装備できない場合があります。
※車両によってオーディオ リモコン スイッチが標準装備されている場合があります。

① CH－／CH＋スイッチ、◁／▷スイッチ

■ ラジオを聞いている／Digital TVを見ている場合

CH＋／▷**を押す。**：プリセットされている次の放送局を選局します。
CH－／◁**を押す。**：プリセットされている前の放送局を選局します。
CH＋／CH－**を長く押す。**：自動選局になり放送局を受信すると止まります。

■ MP3／WMA／AACファイル(CD・DVD*／SD／USB)を聞いている場合

CH＋／▷**を押す。**：スキップ(次の曲の頭出し)します。
CH－／◁**を押す。**：リプレイ(再生中や前の曲の頭出しします。
CH＋**を長く押す。**：フォルダアップします。
CH－**を長く押す。**：フォルダダウンします。
＊印…CD・DVDでのAAC再生はできません。

■ CD／iPodを聞いている場合

CH＋／▷**を押す。**：スキップ(次の曲の頭出し)します。
CH－／◁**を押す。**：リプレイ(再生中や前の曲の頭出し)します。
※CH＋／▷、CH－／◁の長押しは無効です。

■ DVDを見ている場合

CH＋／▷**を押す。**：スキップ(次のチャプターの頭出し)します。
CH－／◁**を押す。**：リプレイ(再生中や前のチャプターの頭出し)します。
※CH＋／▷、CH－／◁の長押しは無効です。

② VOL▲ ／ VOL▼ スイッチ、＋ ／ － スイッチ

VOL▲ ／ ＋ **を押す。**：音量が大きくなります。

VOL▼ ／ － **を押す。**：音量が小さくなります。

VOL▲ ／ ＋ **を長く押す。**：連続して音量が大きくなります。

VOL▼ ／ － **を長く押す。**：連続して音量が小さくなります。

③ MODE 、 SOURCE スイッチ

スイッチを押すたびに、下記のようにモードが切り替わります。

スイッチを押すたびに、
FM → AM → CD/DVD → USB＊1 →
VTR＊3 ← ワンセグ ← SD ← iPod＊2 ← と切り替わります。

＊1印…USBの接続方法につきましては「USB機器を接続する」J-5を参照ください。
＊2印…iPodの接続方法につきましては「iPodを本機に接続する」K-4を参照ください。
＊3印…VTR の接続方法につきましては「接続する」O-3を参照ください。

※USBとiPodは同時に接続できません。
※iPod(映像あり)とVTRは同時に接続できません。

アドバイス

- オーディオモード⇔ナビゲーションモードの切り替えはナビ本体パネルの AUDIO ⇔ 現在地 を押して切り替えてください。
- オーディオ リモコン スイッチはオーディオモード終了(OFF状態)のときは操作できません。
- 以下の場合はそのモードを飛ばします。
  ・ディスク、SDカード未挿入、USB／iPod／VTR未接続。

Q-6 音声はそのままで画面を消す

画面を消して、音声のみ聞くことができます。

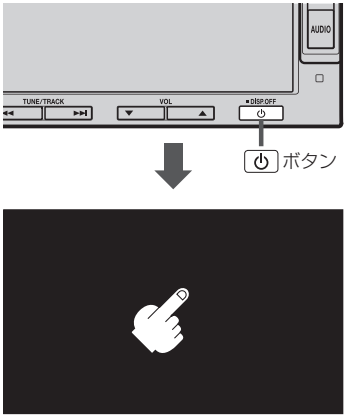
1 ⏻ を2秒以上押す。

：画面のバックライトが消えて、黒くなります。

■ 再度、画面を表示する場合

画面をタッチするか、
再度 ⏻ を押す。

：画面のバックライトが点灯し、画面が表示されます。

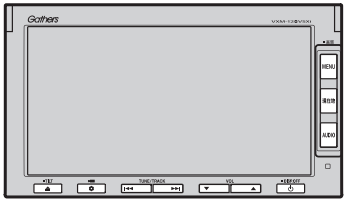


アドバイス

- リアカメラが接続されている場合に車のセレクトレバーをリバースに入れると、画面消し中でも、カメラ映像に自動的に切り替わります。
  ※セレクトレバーをリバース以外に入れると、画面消し状態(黒画面)に戻ります。
- リアカメラを接続してカメラ映像を表示している場合は、⏻ を長押ししても画面を消すことはできません。

ボタンの照明について

車のライトをONにすると、本機のボタン(現在地)やボタンの文字(MENU、AUDIO)、イラスト(⏏ 、 ⏺ 、 ⏮ ⏭ 、 ▼ ▲ 、 ⏻)が点灯します。



アドバイス

現在地 ボタンの色を変更することができます。
「キーイルミネーションを変える」F-63

個人情報の取り扱いについて

工場出荷状態に戻す

本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合はプライバシー保護のため、お客様の責任において本機の情報を消去してください。

■ 個人情報に関わる設定を初期化する場合

☞「データを初期化(消去)する」F-64

■ それぞれの設定箇所で消去する場合

- 本機に内蔵されている地上デジタルテレビ放送(ワンセグ)に関する情報の削除
  ☞「設定を初期化する」N-27
- 本機から発信または本機に着信した履歴情報の削除
  ☞「発着履歴を削除する」P-34
- 本機に転送したアドレス帳の情報の削除
  ☞「アドレス帳から」P-32の手順 3 で 全削除 を選択決定
  ☞「発着履歴を削除する」P-34の手順 3 で 全削除 を選択決定

Q-8 ルート案内時の注意点

●表示されるルートは参考ルートです。最短ルートをとらない場合があります。

●道路は日々変化しており、地図ソフト作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

●ルート探索中は、車両走行にともなう地図の移動が遅れることがあります。

●ルート探索終了後、探索されたルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。

●目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探索するか、ルート削除したときにルートは消えます。

●再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。

●ルート表示時に地図を移動させると、ルートの再表示に時間がかかることがあります。

●距離優先でルート探索をした場合、細い道路の通過や有料道路の乗り降りを繰り返すことがあります。

●距離優先でルート探索をした場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので、距離優先とならない場合があります。

●道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。

●経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになることがあります。

- どれか1か所でもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
- 経由地付近でルートがつながらないことがあります。
- 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- 距離優先での探索でも、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
- 現在地および目的地(経由地)付近における細街路を使用したルートについては、音声での案内は行ないません。地図上のルート表示を確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。
- 細街路から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。

●以下のような場合、ルートが探索できないことがあります。

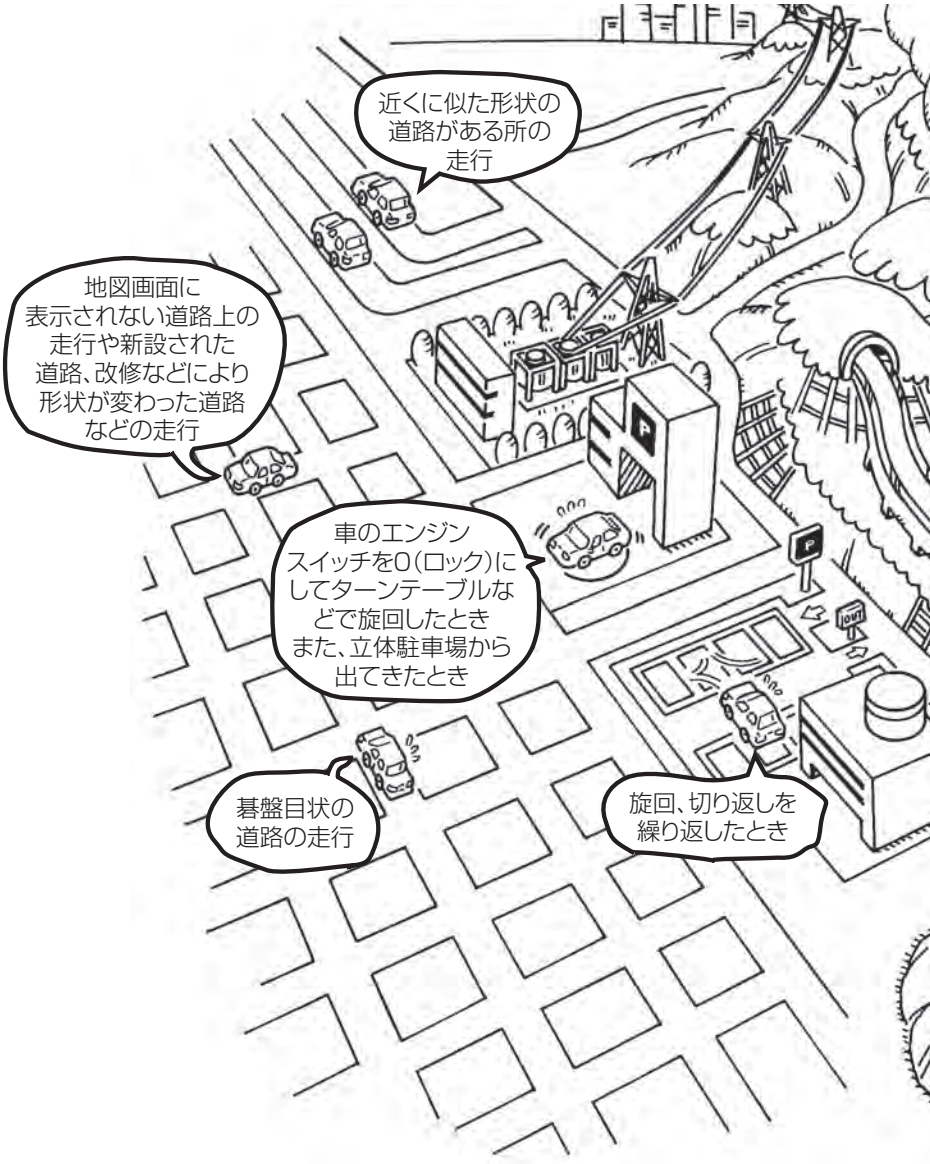
- 現在地と目的地が遠すぎる場合。
  この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
- 交通規制で目的地や経由地まで到達できない場合。
- 極度に迂回したルートしかない場合。
- その他、条件によってはルート探索できない場合があります。

●以下のようなルートが表示されることがあります。

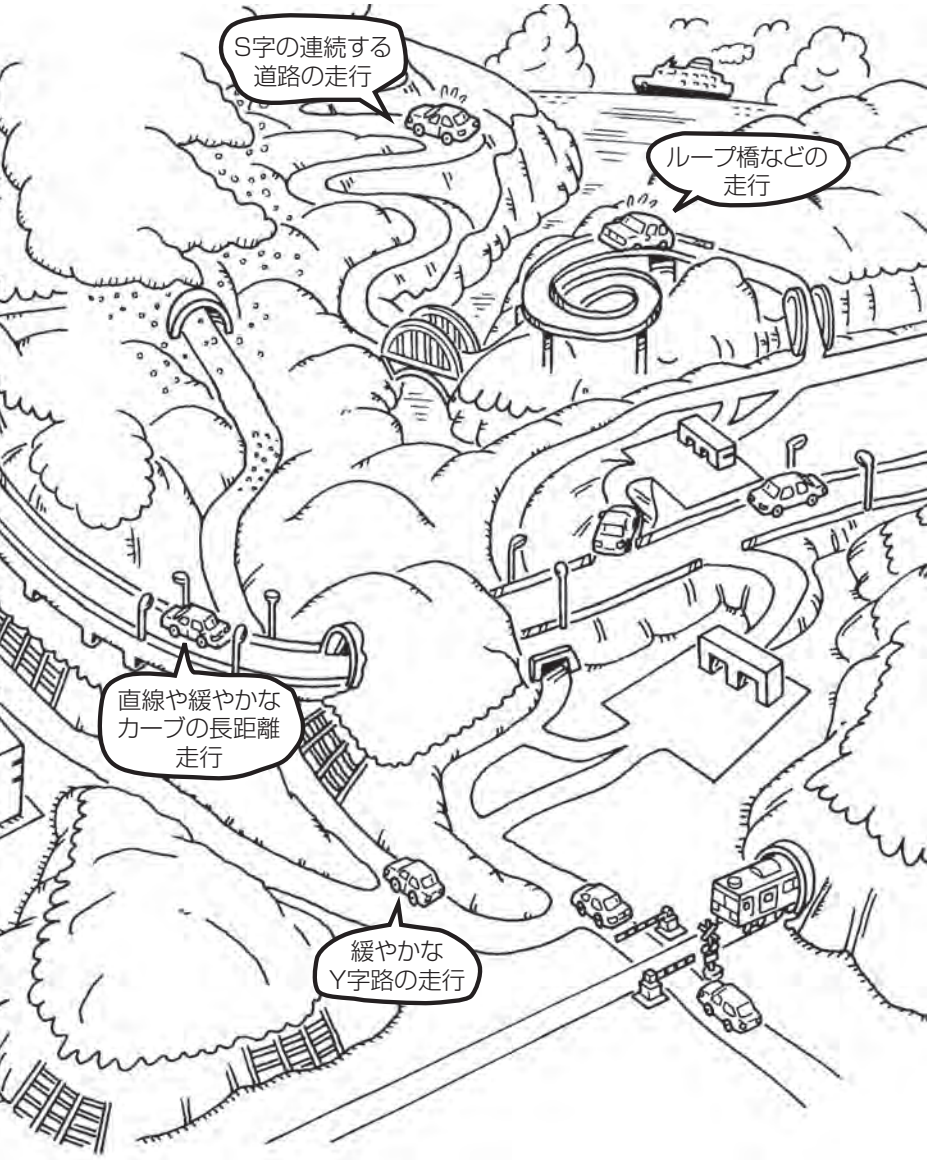
- ルート探索しても、自車マークの前または後からルートが表示されることがあります。
- 目的地を設定しても、目的地の前または後にルートが表示されることがあります。
- ルート探索しても、他の道路からのルートを表示することがあります。
  この場合は自車マークが現在地とずれている可能性がありますので、自車マークが正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行なってください。
- 登録地点、案内情報から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示することがあります。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジ(IC)やサービスエリア(SA)などのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。
- **一般優先** に表示をしてルート探索させても、有料道路を通るルートが設定される場合があります。
  ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- 陸路のみで目的地に到着できるときや **探索条件** の設定でフェリーを優先“しない”に設定しても、フェリー航路でのルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。

自車マークの表示誤差について

自車マークの現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。
故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。



アドバイス エンジンを始動してすぐ車を動かしたときも、自車マークの向きがずれることがあります。

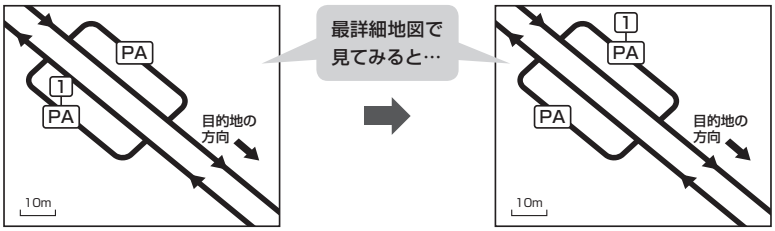


Q-12 出発地・経由地・目的地の設定について

経由地、目的地の設定の注意点

通常周辺検索やジャンル検索などで経由地や目的地を設定しますが、地図で設定する場合は必ず最詳細地図で設定してください。
最詳細地図で設定しなかった場合、次のように設定したい場所とはちがう位置に設定してしまう場合があります。

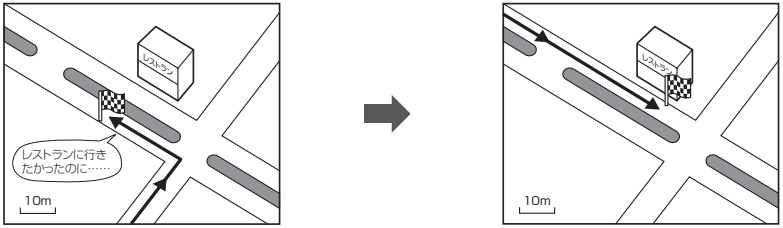
例）高速道路のPAに経由地を設定した場合



目的地方向と逆のPAに設定され、正しいルートが作れないことがあります。

詳細地図で、目的地方向のPA内にある道路に設定してください。

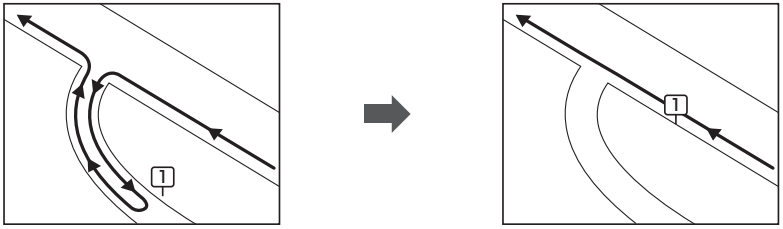
例）中央分離帯のある一般道路に目的地を設定した場合



目的地と逆の車線に設定されたり、遠回りのルートを設定することがあります。

詳細地図で、レストランと道路の境界付近に設定してください。

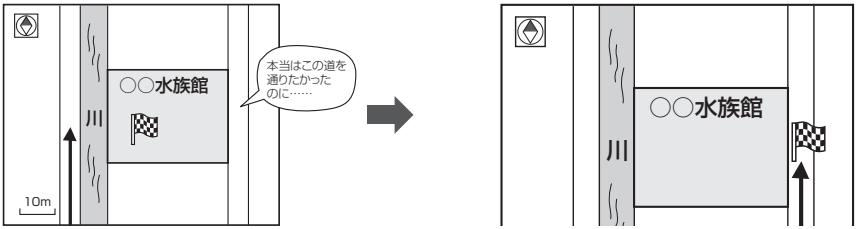
例）設定したい経由地付近に細街路がある場合



立ち寄りたい地点とは別の道路上に設定され、正しいルートが作れないことがあります。

詳細地図で、通行したい道路により近い場所に設定してください。

例)「施設の名称で地点を探す」で“○○水族館”の地図を表示し、目的地を設定した場合
（駐車場情報がない場合、もしくは駐車場情報を選択しなかった場合）



目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

詳細地図で、水族館に面した道路上に設定してください。

アドバイス 出発地／経由地／目的地を設定した地点から直線距離で一番近い道路がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。

Q-14 地図ソフトについて

株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

「本機」に格納されている地図データおよび検索情報等のデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の更新作業をおこなうため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合など、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

重 要 !!

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「弊社」)の間の「本機」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使 用 規 定

1．弊社は、お客様に対し、機器の取扱説明書(「取説」)の定めに従い、お客様が管理使用する機器1台に限り本商品を使用する権利を許諾します。

2．お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。

（1）必ず安全な場所に車を停車させてから本ソフトを使用すること。

（2）車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。

3．お客様は、以下の事項を承諾するものとします。

（1）本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。

（2）本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内、料金表示などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、すべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本ソフトの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。

（3）弊社は、本ソフトに関する損害賠償責任を、弊社の故意または重過失による場合を除き、一切負わないこと。なお、この規定は、本ソフトに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。

（4）本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

4．お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。

（1）本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、送信すること。

（2）第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡･レンタル･リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。

（3）本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。

（4）その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

安全上のご注意(交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください)

⚠ 警告

運転者は、走行中に操作をしないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

運転中は、画面を注視しないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。
本ソフトに収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。
一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。

本ソフトを救急施設などへの誘導用に使用しないでください。
本ソフトにはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

【収録情報について】

- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号平20業使、第204-662号)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図を使用しています。(承認番号平21業使、第757-186号)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)
- この地図の作成にあたっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法第44条に基づく成果使用承認07-173)
- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を利用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 本ソフトを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
- 本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ2010年11月のものを使用しています。
- VICS® は財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- “ゼンリン”および“ZENRIN”は株式会社ゼンリンの登録商標です。

Q-16 地図ソフトについて

- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2010年12月、国道、都道府県道についてはおおむね2010年9月までに収集した情報をもとに製作しておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
  - ◆3D交差点……ルート案内時、東・名・阪の主要交差点をリアルデザインで案内します。（約1750交差点、約5600画像）
    ※すべての交差点において収録しているわけではありません。
  - ◆ジャンクションビュー…ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。（約3950ヶ所、約7850方面）
  - ◆方面看板……ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。（全国の主要交差点）
    ※全ての交差点において収録しているわけではありません。
- 細街路規制データは、おおむね2010年7月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される規制データが現場の状況と異なる場合があります。
- 経路探索は、2万5千分の1地形図（国土地理院発行）の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。
- 交通規制は、普通自動車に適応されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。
- 「市街地図」データは（株）ゼンリン発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」には、データの整備状況により一部収録していない地域があります。
- 電話番号検索データはタウンページ（2010年11月発行）をもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
- 個人宅電話番号検索は、公開「電話番号」および公開電話番号登録者「名字」の入力で、地域に格差がありますが全国で地図検索が可能です。なお、検索された物件の一部では周辺までの表示になる場合があります。
- VICSリンクデータベースの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトは、全国47都道府県のVICSレベル3対応データを収録しております。VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。
  ※収録エリアには2011年11月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。VICSサービスの開始時期については（財）道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

VICSに関するお問い合わせ

（財）道路交通情報通信システムセンター　サービスサポートセンター

電話番号：0570-00-8831

電話受付時間：9：30～17：45（土曜、日曜、祝日を除く）

※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

※PHS、IP電話等からはご利用できません。

FAX：03-3562-1719

【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集した情報をもとに作成しております。

■道路：2010年12月(高速・有料道路)／2010年9月(国道・都道府県道)
■交通規制※1：2010年11月　■住所検索　：2010年11月　■電話番号検索：2010年11月
■個人宅電話番号検索　：2010年10月　■郵便番号検索：2010年11月　■ジャンル検索：2010年10月
■高速・有料道路料金※2：2010年12月　■市街地図　：2010年7月

※1：交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。
※2：料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。
「本機」に収録されている高速(有料)道路料金データについては、高速道路無料化社会実験の内容が反映されております。無料化社会実験については、2011年6月に終了致しましたので、実際の料金と収録内容が異なります。事前に料金を確認してご利用ください。

【VICSレベル3対応データ収録エリア】全国47都道府県

※ただし、収録エリアには2011年11月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。VICSサービスの開始時期については(財)道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

地図についてのお問い合わせ先
株式会社 ゼンリン カスタマーサポートセンター
フリーダイヤル 0120-210-616
受付時間 10:00～17:00　月～金(祝日・弊社指定休日は除く)
※携帯・自動車電話・PHSからもご利用いただけます。
※IP電話等の一部電話機では、ご利用いただけない場合がございます。

2011年11月発行　製作／株式会社ゼンリン
© 2007 財団法人日本デジタル道路地図協会
© 2010 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION
© 2010 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION
© ジオ技術研究所
© 2011 ZENRIN　CO., LTD. All rights reserved.

Q-18 地図に表示される記号

地図表示記号(例)

- 都道府県庁舎・北海道支庁庁舎(灰色)
- 市役所・特別区庁舎(灰色)
- 町村役場・政令指定都市区役所庁舎
- 官公署･市町村役場支所(出張所)
- 消防署(含む：分署・支署・出張所)
- 自衛隊
- 学校
- 病院
- 警察署・交番・駐在所
- 図書館
- 海水浴場・(湖水、池)水泳場
- デパート・スーパー・ショッピング施設
- スーパーマーケット・その他ショップ
- ホテル・旅館・宿泊施設
- 史跡・旧跡、観光名所
- 神社
- 寺院(仏閣、地蔵)
- 教会
- 城跡
- 美術館
- 博物館
- 郵便局
- 銀行
- 飛行場・空港
- 港
- フェリーターミナル
- ファミリーレストラン
- 山頂
- 工場
- 一方通行記号
- 交差点
- サービスエリア
- パーキングエリア
- インターチェンジ
- ジャンクション
- 料金所
- ランプ(出入口)
- ランプ(出口専用)
- 駐車場
- 運動施設
- サッカースタジアム
- 墓地
- 冬季通行止め
- その他目標施設
- JRA競馬場・ウィンズ
- ガソリンスタンド
- 展望タワー
- 動物園
- 植物園
- 水族館
- ゴルフ場
- 温泉
- スキー場
- 遊園地・テーマパーク
- テーマパークゲート
- キャンプ場
- スタジアム
- 公園
- マリーナ
- 盗難多発地点 ☞F-25

道路の表示色

青色　：高速道路、有料道路
赤色　：国道
緑色　：主要地方道、県道
灰色　：一般道、細街路
青色(破線)：フェリー航路
※灰色(破線)はルート探索できません。

計画道路について

- 建設中などで、地図ソフト作成時点で未開通の道路は計画道路として表示されます。
- 市街地図では計画道路も実線表示している箇所がありますが、ルート探索の対象となりません。

アドバイス

道路色は“地図切り替え”で選択したボタンによって変わります。上記の色は“ノーマル”を選択したときの色を記載しています。

☞「地図の色を設定する」F-10

立体アイコン(例)

東京タワー

新宿センタービル

神宮球場

松江城

日本武道館

横浜ランド
マークタワー

東京都庁
(第一庁舎)

通天閣

原爆ドーム

JR 東京駅

Q-20 市街地図(🔍10m/🔍25m/🔍50mスケール)の収録エリア

90%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域→ □、50%未満収録地域→ ■

北海道	札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、釧路町、岩見沢市、網走市、留萌市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、江差町、斜里町、伊達市、白老町、音更町、北斗市、池田町、洞爺湖町、新ひだか町、清水町、芽室町、幕別町、七飯町、八雲町、岩内町、余市町、奈井江町、鷹栖町、東神楽町、美瑛町、南幌町、新篠津村、上砂川町、壮瞥町、安平町、新十津川町、当麻町、中札内村、月形町、剣淵町、赤井川村、東川町、喜茂別町、小平町、京極町、長沼町、更別村、比布町
青森県	三沢市、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、藤崎町、大鰐町、東北町、つがる市、平川市、野辺地町、田舎館村、鶴田町、おいらせ町、板柳町、六戸町、五戸町、階上町、七戸町、東通村、六ヶ所村、南部町、平内町、鰺ヶ沢町
岩手県	盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、陸前高田市、釜石市、二戸市、雫石町、岩手町、滝沢村、一関市、紫波町、矢巾町、大槌町、山田町、岩泉町、八幡平市、奥州市、金ヶ崎町、平泉町、野田村、住田町、一戸町、藤沢町
宮城県	多賀城市、仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、角田市、名取市、岩沼市、大河原町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、富谷町、色麻町、加美町、登米市、栗原市、東松島市、美里町、大崎市、蔵王町、村田町、柴田町、亘理町、大和町、大衡村、涌谷町、大郷町、川崎町、七ヶ宿町、丸森町
秋田県	秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、五城目町、井川町、由利本荘市、潟上市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、八郎潟町、美郷町、小坂町、羽後町
山形県	山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、中山町、河北町、高畠町、川西町、庄内町、三川町、大石田町、鮭川村、舟形町、大江町、遊佐町、金山町、大蔵村、戸沢村、西川町、最上町、白鷹町
福島県	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、桑折町、国見町、本宮市、鏡石町、西郷村、矢吹町、小野町、田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、会津美里町、石川町、玉川村、三春町、広野町、楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、湯川村、大玉村、泉崎村、磐梯町、新地町、猪苗代町、天栄村、中島村、会津坂下町、浅川町、塙町、平田村、下郷町
茨城県	水戸市、日立市、土浦市、取手市、ひたちなか市、五霞町、境町、守谷市、利根町、古河市、石岡市、結城市、龍ケ崎市、下妻市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、牛久市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、茨城町、大洗町、東海村、鉾田市、神栖市、阿見町、常陸大宮市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、桜川市、行方市、常総市、つくばみらい市、小美玉市、河内町、城里町、大子町、美浦村、八千代町
栃木県	宇都宮市、小山市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、真岡市、大田原市、矢板市、上三川町、益子町、市貝町、芳賀町、壬生町、野木町、那須町、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市、西方町、茂木町、岩舟町、塩谷町、那珂川町、高根沢町
群馬県	前橋市、高崎市、伊勢崎市、太田市、桐生市、榛東村、吉岡町、甘楽町、中之条町、東吾妻町、嬬恋村、草津町、みなかみ町、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、下仁田町、昭和村、神流町、川場村、上野村、長野原町、高山村
埼玉県	川越市、熊谷市、川口市、さいたま市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、春日部市、狭山市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ヶ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、鶴ケ島市、吉川市、三芳町、毛呂山町、松伏町、行田市、秩父市、東松山市、羽生市、鴻巣市、坂戸市、幸手市、日高市、伊奈町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、横瀬町、皆野町、長瀞町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、上里町、寄居町、宮代町、白岡町、杉戸町、ふじみ野市、ときがわ町

千葉県	千葉市、市川市、船橋市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、佐倉市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、袖ケ浦市、八街市、印西市、白井市、銚子市、館山市、成田市、東金市、鴨川市、君津市、富津市、酒々井町、富里市、栄町、神崎町、多古町、東庄町、大網白里町、九十九里町、山武市、横芝光町、芝山町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、南房総市、匝瑳市、香取市、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町、いすみ市
東京都	千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、西東京市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、瑞穂町、日の出町、あきる野市、檜原村、奥多摩町
神奈川県	横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、愛川町、秦野市、座間市、松田町、山北町、箱根町、真鶴町、湯河原町、清川村
新潟県	新潟市、三条市、長岡市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、燕市、糸魚川市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、聖籠町、見附市、村上市、田上町、湯沢町、妙高市、南魚沼市、胎内市、弥彦村、刈羽村
富山県	富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、舟橋村、上市町、立山町、入善町、朝日町
石川県	野々市町、内灘町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、津幡町、かほく市、白山市、能美市、志賀町、川北町、宝達志水町、中能登町、能登町、穴水町
福井県	福井市、鯖江市、坂井市、美浜町、高浜町、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、あわら市、越前市、永平寺町、越前町、おおい町、若狭町、南越前町、池田町
山梨県	甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、昭和町、富士河口湖町、上野原市、甲州市、市川三郷町、中央市、身延町、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士川町、南部町、道志村、小菅村、早川町、丹波山村
長野県	松本市、長野市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、軽井沢町、御代田町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、松川町、高森町、阿智村、白馬村、坂城町、小布施町、山ノ内町、筑北村、安曇野市、原村、飯島町、中川村、宮田村、喬木村、豊丘村、山形村、池田町、松川村、高山村、野沢温泉村、木島平村、飯綱町、麻績村、泰阜村、朝日村、青木村、立科町、生坂村、下條村、天龍村、大鹿村、信濃町、木祖村、木曽町、佐久穂町、長和町
岐阜県	岐阜市、多治見市、岐南町、関ヶ原町、神戸町、大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、下呂市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、笠松町、坂祝町、富加町、飛騨市、本巣市、郡上市、海津市、北方町、輪之内町、安八町、養老町、垂井町、揖斐川町、大野町、池田町、川辺町、八百津町、御嵩町、七宗町、白川村
静岡県	浜松市、沼津市、富士市、静岡市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、東伊豆町、河津町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、御前崎市、吉田町、菊川市、森町、伊豆の国市、牧之原市、南伊豆町、川根本町
愛知県	名古屋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、東郷町、長久手町、豊山町、清須市、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、弥富市、阿久比町、東浦町、南知多町、武豊町、一色町、幸田町、豊橋市、半田市、豊川市、常滑市、新城市、美浜町、吉良町、幡豆町、愛西市、北名古屋市、みよし市、あま市

Q-22 市街地図(⊕10m/⊕25m/⊕50mスケール)の収録エリア

90%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域→ □、50%未満収録地域→ ■

三重県	津市、松阪市、いなべ市、東員町、菰野町、四日市市、伊勢市、桑名市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、玉城町、度会町、志摩市、伊賀市、木曽岬町、朝日町、川越町、多気町、明和町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町、大紀町、大台町
滋賀県	近江八幡市、草津市、大津市、彦根市、長浜市、守山市、栗東市、野洲市、湖南市、甲賀市、日野町、竜王町、米原市、高島市、東近江市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
京都府	城陽市、向日市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、木津川市、精華町、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、長岡京市、宇治田原町、笠置町、和束町、南山城村、京丹後市、南丹市、大山崎町、伊根町、与謝野町
大阪府	大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、田尻町、高槻市、河内長野市、泉南市、島本町、豊能町、能勢町、熊取町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村
兵庫県	尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三木市、播磨町、福崎町、太子町、上郡町、神戸市、姫路市、洲本市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市、猪名川町、稲美町、淡路市、南あわじ市、養父市、丹波市、宍粟市、朝来市、たつの市、多可町、香美町、新温泉町、加東市、市川町、神河町、佐用町
奈良県	奈良市、橿原市、桜井市、生駒市、平群町、三郷町、斑鳩町、田原本町、明日香村、大和高田市、大和郡山市、天理市、五條市、御所市、香芝市、葛城市、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、安堵町、川西町、宇陀市、三宅町、高取町、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、山添村、曽爾村、御杖村、下北山村、天川村、上北山村、野迫川村、東吉野村、十津川村
和歌山県	和歌山市、海南市、岩出市、かつらぎ町、湯浅町、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、白浜町、那智勝浦町、紀の川市、有田川町、高野町、紀美野町、九度山町、広川町、美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、上富田町、太地町、串本町、北山村
鳥取県	鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、岩美町、三朝町、日吉津村、八頭町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町、伯耆町、智頭町、大山町、南部町、日野町、江府町
島根県	松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥川町、東出雲町、吉賀町
岡山県	岡山市、倉敷市、玉野市、備前市、早島町、勝央町、久米南町、津山市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、和気町、里庄町、矢掛町、鏡野町、奈義町、西粟倉村、美作市、吉備中央町、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美咲町、浅口市、新庄村
広島県	呉市、尾道市、福山市、府中市、府中町、坂町、江田島市、広島市、竹原市、三原市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、海田町、熊野町、安芸高田市、安芸太田町、神石高原町、北広島町、世羅町
山口県	下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、山陽小野田市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、和木町、平生町、周防大島町、田布施町
徳島県	徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、阿波市、美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町、佐那河内村、勝浦町、神山町
香川県	高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、土庄町、綾川町、宇多津町、まんのう町、琴平町、多度津町、三豊市、小豆島町、三木町、直島町
愛媛県	松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、松前町、砥部町、伊方町、久万高原町、西予市、東温市、内子町、上島町、鬼北町、松野町

高知県	高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、佐川町、檮原町、四万十市、香南市、香美市、四万十町、黒潮町、いの町、越知町、大川村、津野町
福岡県	糸島市、北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、中間市、小郡市、春日市、宗像市、志免町、粕屋町、水巻町、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、筑紫野市、大野城市、太宰府市、古賀市、那珂川町、宇美町、篠栗町、須恵町、新宮町、久山町、芦屋町、岡垣町、遠賀町、うきは市、大刀洗町、苅田町、吉富町、福津市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、鞍手町、大木町、築上町、みやま市、小竹町、桂川町、筑前町、広川町、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町、みやこ町、上毛町、東峰村
佐賀県	佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、白石町、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町、玄海町、江北町、有田町、大町町
長崎県	佐世保市、時津町、長崎市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、五島市、波佐見町、対馬市、壱岐市、西海市、雲仙市、長与町、南島原市、東彼杵町、川棚町、佐々町
熊本県	熊本市、玉名市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、山鹿市、菊池市、宇土市、大津町、菊陽町、合志市、益城町、阿蘇市、南小国町、小国町、上天草市、宇城市、高森町、天草市、玉東町、長洲町、御船町、嘉島町、甲佐町、氷川町、芦北町、津奈木町、和水町、山江村、相良村、産山村、球磨村、錦町、苓北町、西原村、五木村
大分県	大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、九重町、玖珠町、国東市、日出町
宮崎県	宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、三股町、高原町、国富町、高鍋町、新富町、木城町、川南町、都農町、門川町
鹿児島県	鹿児島市、鹿屋市、姶良市、枕崎市、いちき串木野市、阿久根市、出水市、伊佐市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、曽於市、霧島市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、さつま町、湧水町、肝付町
沖縄県	那覇市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、本部町、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、豊見城市、与那原町、南風原町、石垣市、うるま市、宮古島市、南城市、八重瀬町、今帰仁村、宜野座村、恩納村、大宜味村、東村、金武町

アドバイス

- 地図ソフトの更新により収録エリアは変わります。
- 収録されている市街地図データの調査終了時期は一部を除き、2010年7月です。

Q-24 VICSについてのお問い合わせ

VICSの概要

VICSはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。「***VICS***」および「VICS®」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

〈概念〉

道路交通にかかわる様々な情報を、直接車載機にリアルタイムに提供することにより、ドライバーが適切なルートを選ぶことができ、その結果として、車の流れの分散、渋滞の緩和が促され、道路交通の安全性、円滑性が向上することを目的としています。

〈システム概要〉

このシステムは、(財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)*1から、FM多重放送*2を使ってリアルタイム*3に送られてくる道路交通情報(渋滞、事故、工事、所要時間、駐車場など)を、車載機で受信、表示するというものです。表示形態は文字情報表示(レベル1)、簡易図形表示(レベル2)、地図表示(レベル3)の3段階あります。

本機では、FM多重放送のVICS情報を受信し、レベル1～3を表示します。
※本書および画面表示では、VICS情報を“交通情報”とも呼んでいます。

＊1 (財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)は、警察庁、総務省、国土交通省を主務官庁とする公益の財団法人です。
＊2 FM多重放送では広域情報を提供します。
＊3 通信処理のため、5分程度の遅れはあります。

〈サービスエリア〉

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道(札幌地区、旭川地区、函館地区、釧路地区、北見地区)、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、山梨県、新潟県、石川県、熊本県、大分県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、富山県、山形県、秋田県、青森県、島根県、鳥取県、岩手県で展開されています。
(平成23年3月1日現在)

〈情報提供時間〉

FM多重放送……24時間(ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、
午前1時～午前5時までは放送を休止する場合があります。)
※VICSの運用休止中は、情報が送信されていても、内容は保証されません。

〈情報の更新について〉

おおむね、5分間隔で更新されます。

〈FM文字多重放送の一般情報(番組)の道路交通情報とのちがいについて〉

一般情報の道路交通情報が30分ごとに手入力されるのに対して、VICSではリアルタイムに情報を提供しています。

〈VICSリンクデータベースの著作権について〉

VICSリンクデータベースの著作権は(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会が有しています。

- VICSリンク：各メディアを介して車両へ道路交通情報を提供する際、道路の統一的な表現手段として「VICSリンク」を定義しています。リンクは道路ネットワークを交差点、インターチェンジ、ジャンクション、分岐点、合流点等の適切な分割点(ノード)で分割し、その分割単位に付番したものであり、道路ネットワーク上の道路交通情報の表現が的確かつ効率的に行えます。
- VICSリンクデータベース：VICSリンクと(財)日本デジタル道路地図協会が製作しているデジタル地図との対応テーブル。

〈VICSに関する問い合わせ先について〉

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ先 / 問い合わせ項目	お買い上げのHonda販売店	VICSセンター*(東京センター)
VICSの概念、計画		○
レベル1の表示内容		○
レベル2の表示内容		○
レベル3の表示内容	○	
サービスエリア	○	
受信可否	○	
車載機の調子、機能、使い方	○	

＊印…VICS関連商品、VICS情報の受信エリアや内容の概略、レベル3(地図)表示の内容に関することは弊社「お客様相談室」(連絡先は裏表紙をご覧ください)へお問い合わせください。

＊印…VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは(財)VICSセンターへお問い合わせください。(ただし、レベル3(地図)表示の表示内容は除く。)

(財)VICSセンター

お問い合わせ窓口　サービス・サポート・センター

電話番号　0570-00-8831
※PHS、IP電話等からはご利用できません。
※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
※お電話のお問い合わせにつきましては、内容の正確な確認のため、録音させていただいております。

電話受付時間　平日9：30～17：45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)
FAX番号　(03)3562-1719
FAX受付時間　24時間
URL　http://www.vics.or.jp/index1.html

＊お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い求めのHonda販売店または、裏表紙に記載している株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」までご連絡いただくことをおすすめします。
※PHSからはご利用できません。

〈使用上のご注意〉

- 提供された情報と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報はあくまでも参考情報です。
- 提供されるデータ等は最新情報でない場合があります。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章　総　　則

（約款の適用）

第1条　財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第2条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第3条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

（2）VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

（3）加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者

（4）VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章　サービスの種類等

（VICSサービスの種類）

第4条　VICSサービスには、次の種類があります。

（1）文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）

第5条　当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章　契　　約

（契約の単位）

第6条　当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）

第7条　VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）

第8条　VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）

第9条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）

第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）

第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

（1）加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

（2）加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）

第12条

（1）当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

（2）第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章　料　　金

（料金の支払い義務）

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章　保　　守

（当センターの保守管理責任）

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）

第15条

（1）当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

（2）当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章　雑　　則

（利用に係る加入者の義務）

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）

第17条

（1）当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

（2）VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

〔別表〕視聴料金　315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

VICS削除リンクに関する告知

VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印など）を地図上に表示するためあらかじめ本機に情報提供用の単位（以下、VICSリンクと称します）を設定しています。道路形状や交通施設の変化にともない、より正確な情報提供をするため、必要に応じ、毎年、VICSリンクの追加・変更が行われます。過去からのVICSリンクの情報を永続的に提供することは容量などの理由で不可能です。追加・変更が行われた場合、該当のVICSリンクについて3年間は情報提供が行われますが、それ以降は、情報提供が打ち切られることになっております。

このため、VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の表示は「本製品」発売後、3年程度で一部の道路において情報が表示されなくなることがあります。

Q-28 故障かな？と思ったら

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げのHonda販売店にご連絡ください。

共　　通

症　状	原　因	処　置	参考ページ
音が出ない。	音量が小さいまたは音の大きさが“0”になっている。	▼／▲（VOL）で調整してください。	G-16
	音質・音量バランスが片方に寄っている。	フェード・バランスを正しく調整してください。 ※2スピーカーの場合はBALANCEとFADEを“0”に合わせます。	G-22
	本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。	妨害を受ける可能性がありますので離してご使用ください。	–
本機に登録されていた情報が消失している。	● 本機の使用を誤った ● ノイズの影響を受けた ● 修理を依頼した などにより本機に保存した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	–
ディスクを読み込まない。	ディスクに汚れ、キズ、指紋がついている。	ディスクの汚れ、指紋を拭きとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。 ※ディスク要因で読み込みできないときなど、イジェクトしてから排出されるまでに時間がかかる場合があります。	A-20
タッチパネルが操作できない。	タッチパネルに保護シート等が貼ってある。	保護シート等の種類によってはタッチパネルが誤動作したり反応しない場合があります。保護シート等を取り外してご使用ください。	–
音が勝手に大きくなる、または小さくなる。	車速連動音量がLOW／MIDDLE／HIGHになっている。	車速連動音量をOFFに設定してください。	G-24
ディスクを取り出したときディスクが熱い。	本機を長時間使用していた。 ディスクを長時間再生していた。	長時間使用すると、本機内部の温度が上がりディスク自体が熱くなることがあります。本機のディスクの読み取り性能およびディスクへの影響はございませんので気をつけて取り出してください。	–

モニター

症　状	原　因	処　置	参考ページ
映像が出ない。	走行している。	走行中は映像を見ることができません。音声のみでお楽しみください。	—
	明るさ／コントラスト調整が暗い方いっぱいになっている。	明るさ／コントラストを調整してください。	Q-2
	画面が消えている。	画面をタッチして、画面を表示させてください。	Q-6
	VTRモードになっている。	外部機器の電源を入れる、または他のモードに切り替えてください。（VTR未入力時は黒い画面になります。）	—
表示が暗く見づらい。	車両側のオートライトが働いている。	画面の明るさはイルミに連動します。（トンネル内など画面が急に暗くなります。）オートライトが働いていないとき、またはライトをONにしていないと画面は明るくなります。	—
画面が乱れる。	液晶画面の近くに携帯電話や無線機がある。	携帯電話等の妨害により画面が乱れる場合があります。液晶画面の近くにこれらを近づけないでください。	—
画面が曇る。	雨の日または湿度が異常に高いとき、エアコンの冷風が直接本機に当たっている。	まれに画面に結露による曇りが発生する場合があります。そのままご使用いただくと１時間程度で結露は取り除かれ、曇りはなくなります。	—
ワンセグなどの映像色や色合いが悪い。	調整がずれている。	明るさ、コントラスト、色の濃さ、色合いを調整してください。	Q-2
映像にはん点やしま模様が出る。	ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、他の自動車などの影響。	妨害電波を受けない場所に移動してください。	—
タッチパネル部（液晶パネル）に黒点や光る点がある。	液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。	—

ナビゲーション

自車マーク関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
平面地図画面と3Dビューで地名表示が異なる。	画面が煩雑(複雑)にならないよう、文字情報の間引き処理を行なっています。また道路や地名などを複数表示することもあります。	故障ではありません。	–
現在地が正しく表示されない。	走行条件やGPS衛星の状態により、表示誤差が生じた。	GPS衛星電波を受信してください。	A-24
自車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	現在地を押してください。	–
自車マークが表示されない。	現在地表示になっていない。	現在地を押してください。	–
走行すると道路が消える。	走行中は細街路を表示しません。	故障ではありません。	A-5
地図画面上のGPS受信表示がいつまでも灰色のまま。	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS衛星からの電波が受信できない。	アンテナ取付位置上部に物を置いたり、GPSアンテナにペンキやワックス等を塗ったりしないでください。また、積もった雪は、取り除いてください。	A-6
	GPS衛星の受信感度が悪い。	GPS衛星からの電波が安定するまでお待ちください。	A-24
自車位置精度が悪い。	タイヤチェーンの装着、本システムの他車への載せ替えなどにより、車速パルスからの車速推定にずれ(進みや遅れ)が発生した。	しばらく(およそ30km/h以上の速度で30分程度)走行すると自動的に調整されます。	B-10
	GPS内蔵レーダー探知機を設置している。	本機やGPSアンテナから離れた位置にGPS内蔵レーダー探知機を設置するか、使用しないでください。	–

ナビゲーション

目的地／経由地／メニュー項目などが選択または設定できない

症　状	原　因	処　置	参考ページ
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由したい場合は、再度ルート設定を行なってください。	−
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行なっていない。	目的地を設定し、ルート探索を行なってください。	D-6、D-9
	ルート案内が停止になっている。	ルート案内を開始してください。	B-21、D-18
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	自車マークが探索されたルートを走行していない。（案内記号は、探索されたルート内容に関係があるマークのみを表示）	探索されたルート上を走行してください。	−
自動再探索ができない。	道幅が3m以下の細街路を走行している。または自動ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度探索をやりなおしてください。ただし、このときは全ルート探索を行ないます。	D-19
経由地が設定できない。	すでに経由地を5か所設定している。	経由地は6か所以上設定することはできません。数回に分けて探索を行なってください。	−

音声案内関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
音声案内しない。	探索されたルートを外れている。	探索されたルートに戻るか、再度ルート探索を行なってください。	D-6、D-9、D-19
	ルート案内が停止になっている。	ルート案内を開始してください。	B-21、D-18
	消音 をタッチして音声を出なくしている。	消音 をタッチして解除してください。	F-33
実際の道路と案内が異なる。	音声案内の内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合があります。	実際の交通ルールに従って走行してください。	−

ナビゲーション

ルート探索関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
探索されたルートが表示されない。	目的地の近くに道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。	–
	出発地と目的地が近い。	距離を離してください。	–
探索されたルートが途切れて表示される。	探索では、細街路※を使用しないエリアがあるため*、現在地または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりすることがあります。	故障ではありません。	–
遠回りな自動ルートを探索する。	探索では、細街路※を使用しないエリアがあるため*、遠回りなルートになることがあります。	基本道路（細街路以外の道路）に近づけて設定してください。	–
	出発地、目的地付近の道路に規制がある（一方通行など）ときに遠回りのルートを出すことがあります。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。 または、通りたいルートに経由地を設定してください。	–
	細街路※を探索に使用するエリアでは、現在地および目的地（経由地）付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。	故障ではありません。	–
	車の方向（矢印の向き）が目的地方向と逆のときは進行方向にそってルートを作成するため、遠回りのルートを作成することがあります。	故障ではありません。	–
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがあります。	地図ソフトが古い場合がありますので、お買い上げのHonda販売店にご相談ください。	–
出発地、経由地、目的地から離れたポイントにルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルート案内の開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定してください。ただし、近くの道路が細街路の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。	–

※印…細街路とは道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

＊印…政令指定都市、および県庁所在地以外（地図ソフトの更新により変わることがあります。）

ナビゲーション

ルート探索関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
意図したルートとは違うルートが引かれる。	目的地の近くに探索可能な道路がない。	目的地と逆の車線に設定されたりし、正しいルートが作れないことがありますので、目的地は最詳細地図で車線等を確認して設定してください。	Q-12
	目的地を建物の中心に設定している。		
	中央分離帯のある道路の反対側に目的地・経由地を設定している。	一方通行を考慮してルート探索するので遠回りなルートを引く場合があります。最詳細地図で車線などを確認して設定してください。	Q-12

VICS関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
VICS情報(レベル1とレベル2)が表示されない。	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	–
	交通情報番組(VICS)を受信します を選択していない。	交通情報番組(VICS)を受信します を選択してください。	E-12
VICS情報(レベル3)が表示されない。	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	–
	交通情報番組(VICS)を受信します を選択していない。	交通情報番組(VICS)を受信します を選択してください。	E-12
	地図の縮尺スケールが拡大されている。	地図の縮尺スケールを1km以下にしてください。	B-16
一般情報が表示されない。	一般情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	–
	一般情報番組を受信します を選択していない。	一般情報番組を受信します を選択してください。	E-12

リアカメラシステム関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
カメラ映像が出ない。	セレクトレバーがRの位置になっていない。	セレクトレバーがR(リバース)の位置になっているか確認してください。	F-55
カメラ映像の映りが悪い。	レンズカバーが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。	F-59
カメラ映像に白い光の縦線が入る。	太陽光やヘッドランプの強い光が直接カメラに入っている。	CCDカメラ特有の現象であり、故障ではありません。直接周囲の状況の安全確認をしながら、運転してください。	–
	車体やその周辺部で反射した太陽光などの強い光が直接カメラに入っている。		
リアカメラのガイド表示が出ない。	ガイド表示が設定されていない。	Honda販売店で車種にあわせた設定と調整を行なってください。	–
	ガイド表示が“OFF”になっている。	セレクトレバーがR(リバース)の位置になっている状態で画面をタッチし、 **ガイドON** をタッチしてください。	F-56
リアカメラのガイド表示が正しく合っていない。	ガイド表示が正しく調整されていない。	Honda販売店での調整が必要です。	–
	乗車している人数や荷物、地形の影響などで車両が傾いている。	平らな場所や荷物を下ろした状態でご確認ください。ガイド表示の調整が必要な場合はHonda販売店にご相談ください。	–

ラジオ

症　状	原　因	処　置	参考ページ
自動選局ができない。	強い電波の放送局がない。	手動で選局してください。	H-5
“ジージー、ザーザー”という雑音が多い。	放送局の電波が弱い。	他のチャンネルを選局してみてください。	H-5
	周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。	受信状態が良くなると、雑音が少なくなります。	–
ラジオの入りが悪い。	エアコンやワイパー動作に連動したノイズが発生している。	車両側の電装品が動くとノイズが入る場合があります。電装品の動作を止めると良くなる場合があります。	–
	本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。	妨害を受ける可能性がありますので離してご使用ください。	–

ワンセグ

症　状	原　因	処　置	参考ページ
字幕が出ない。	字幕のある番組を選局していない。	字幕のある番組を選局してください。	–
受信できない。	エリア変更をしていない。	エリアを変更してください。	N-10
番組表が表示されるまでに時間がかかる。	データ取得中のためです。	多少時間がかかることがあります。	–
本機に設定した内容、プリセット登録などが消失している。	● 初期化を行なった ● 本機の使用を誤った ● ノイズの影響を受けた ● 修理を依頼した などにより本機に設定した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	–

CD、MP3／WMA

症　状	原　因	処　置	参考ページ
CD、MP3／WMAモードに切り替わらない。	ディスクが挿入されていない。	ディスクを挿入してください。	–
● 再生しなかったり、大きな雑音が出たり、再生が途中で止まる。 **● 音が飛んだり音質が悪い。**	ディスクの不良。	他のディスクを聞いてみてください。よくなればディスクの不良の可能性があります。	–
	ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。	ディスクのクリーニング（やわらかい布などでディスクの汚れを拭きとるなど）をしてみてください。また、キズのあるディスクは使用しないでください。	A-20
	ディスクにラベルが貼ってある。	ラベルがはがれているとこすれたり、ラベルがはがれ製品内部につまってしまう恐れがあります。ラベルがはがれてないか確認してください。はがれているディスクは挿入しないでください。	–
	CD-Rの場合は書き込みソフト／ハードの組み合わせや書き込み速度に左右されます。書き込みの深さ、幅（面積）等の規格が合わないと音切れや音飛びをしたり、再生できない場合があります。	書き込み速度を遅くすると、安定して焼けますので一番遅い速度での書き込みをお試しください。	–
ディスクが入らない。	結露している。	ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	–
	すでにディスクが入っていて2枚目を入れようとしている。	入っているディスクを取り出してから、次のディスクを挿入してください。	–
CD-RやCD-RWを再生できない。	ディスクがファイナライズされていない。	ディスクをファイナライズしてください。	–
ディスクを取り出したときディスクが熱い。	● 本体を長時間使用していた。 ● ディスクを長時間再生していた。	長時間使用すると本体内部の温度が上がり、ディスクを取り出すとディスク自体が熱くなっていることがあります。本体のディスク読み取り性能およびディスクへの影響はございませんので気をつけて取り出してください。	–

CD、MP3／WMA

症　状	原　因	処　置	参考ページ
MP3／WMAファイルを再生できない。	CD-DAデータとMP3ファイルが混在しているディスクを再生しようとした。	CD-DAデータとMP3ファイルが混在している場合、MP3ファイルは再生できません。	−
	MP3ファイルに「.mp3」、WMAファイルに「.wma」の拡張子が付いていない。	MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」の付いたディスクに交換してください。	−
	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Joliet に準拠して記録されていない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Joliet に準拠して記録されたディスクに交換してください。	−
	対応していないビットレートで記録されている。	対応しているビットレートで記録されたMP3／WMAファイルにしてください。	I-4、I-5
再生が始まるまでに時間がかかる。または止まる。	MP3／WMAディスクを再生する場合ディスクに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3／WMA以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。	−
再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。	ファイルの形式と拡張子があっていない。	ディスクを交換してください。（MP3形式でないファイルに「.mp3」、WMA形式でないファイルに「.wma」の拡張子を付けたCD-R、CD-RWを再生しないでください。）	−
聞きたいMP3／WMAファイルが見つからない。	MP3ファイルに「.mp3」、WMAファイルに「.wma」の拡張子が付いていない。	MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」の付いたディスクに交換してください。	−
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Joliet に準拠して記録されていない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Joliet に準拠して記録されたディスクに交換してください。	−
ファイル再生が、記録した順と異なる。	MP3／WMAファイルの再生順序は、CD-R／CD-RW書き込み時にライティングソフトがフォルダ位置、ファイル位置を並び替える可能性があります。	ライティングソフトウェアによっては、フォルダ名、ファイル名のはじめに数字(01、02など)を付けることにより、再生順を指定できる場合があります。	−

DVD

症　状	原　因	処　置	参考ページ
字幕が出ない。	再生しているDVDビデオに字幕が収録されていない。	字幕を表示することはできません。字幕が収録されているか確認してください。	—
	字幕がオフになっている。	設定を変えてください。	M-18、M-26
音声が出ない。	静止画、コマ戻し／コマ送り、スロー戻し／スロー送り中。	静止画、コマ戻し／コマ送り、スロー戻し／スロー送りを止めて通常再生してください。	—
再生を始めない。	ディスクが入っていない、または、裏向きにセットされている。	印刷面を上にして、正しくセットしてください。	—
	ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。	ディスクの汚れ、指紋を拭きとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。	A-20
	ディスクにラベルが貼ってある。	ラベルがはがれているとこすれたり、ラベルがはがれ製品内部につまって故障の原因になりますので使用しないでください。	—
	結露している。	ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	—
	本機で再生できないディスクを入れている。	本機で再生できるディスクを入れてください。	A-17
	本機で再生できないリージョン番号のDVDビデオを入れている。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」のDVDビデオを再生してください。	M-2
	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。	初期設定の視聴制限レベルを確認してください。	M-30
“⃠”(禁止マーク)を表示するだけで、操作ができない。	再生しているディスクがその操作を禁止している。 ディスクの構造上対応できない操作をしている。	再生しているディスクまたは場面では、その操作をすることはできません。(ディスクに付属されている説明書もあわせてご覧ください。)再生しているディスクを確認してください。	—
音声や映像が乱れる。	ディスクに汚れ、キズがある。	ディスクの汚れを拭きとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。	A-20
	振動の生じるところで使用している。	本機に振動が加わると、音飛びをしたり、映像が乱れることがりあります。振動が止まると、通常の動作に戻ります。	—

DVD

症　状	原　因	処　置	参考ページ
音声言語／字幕言語が切り替わらない。	再生しているDVDビデオに、1つの言語しか収録されていない。	故障ではありません。複数の言語が収録されていないディスクの場合は、言語を切り替えることはできません。	—
	再生しているDVDビデオが、言語の切り替えを禁止している。	故障ではありません。言語を切り替えることはできません。	—
各種設定で選んだ音声言語／字幕言語にならない。	再生しているDVDビデオに収録されていない言語を選んでいる。	ディスクに収録されていない言語には切り替えられません。この場合は、ディスクに収録されている言語のいずれかで再生してください。	—
字幕が消せない。	再生しているDVDビデオが、字幕を消すことを禁止している。	故障ではありません。字幕を消すことはできません。	—
各種設定で選んだアスペクト比にならない。	再生しているDVDビデオに収録されていないアスペクト比を選んでいる。	ディスクに収録されていないアスペクト比には切り替えられません。この場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生してください。	—
アングルを切り替えることができない。	再生しているDVDビデオには、1つのアングルしか収録されていない、または、一部の場面にのみ、複数のアングルが収録されている。	複数のアングルが収録されていないディスク／場面では、アングルを切り替えることはできません。アングルが収録されている所で切り替えてください。	—
	再生しているDVDビデオが、アングルの切り替えを禁止している。	故障ではありません。アングルを切り替えることはできません。	—
タイトルを選んで決定(実行)しても、再生が始まらない。	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。	初期設定の視聴制限レベルを確認してください。	M-30
視聴制限をしているのに、再生が制限されない。	再生しているDVDビデオには、視聴制限が収録されていない。	故障ではありません。視聴制限をすることはできません。	—
視聴制限を解除できない。	暗証番号が間違っている。	正しい暗証番号を入力してください。	M-31
	暗証番号を忘れてしまった。	「0000」と入力してください。	M-31
DVDメニューが外国語で表示される。	“メニュー言語”が、外国語に設定されている。または外国語のみで収録されている。	“メニュー言語”を日本語に設定すると、ディスクに日本語が収録されていれば、DVDメニューが日本語で表示されます。メニュー言語を確認してください。	M-26
VRディスクを再生できない。	ファイナライズしていない。	ディスクのファイナライズ処理をしてください。	—

SD

症　状	原　因	処　置	参考ページ
SDカードの再生が始まらない。	SDカードを本機で初期化(フォーマット)していない。	SDカードを本機で初期化(フォーマット)してから音楽ファイルを入れてください。	F-64
	本機で再生できないSDカードを差し込んでいる。	再生可能なSDカードを差し込んでください。	L-4
		対応しているファイル形式で記録されたMP3／WMA／AACファイルにしてください。	
	結露している。	SDカードを取り出して電源を切った状態でしばらく放置してから使用してください。	―
SDカードを初期化できない。	誤消去防止スイッチを「LOCK」方向にしている。	SDカードに誤消去防止スイッチが付いている場合、「LOCK」にしていると初期化できません。「LOCK」を解除してください。	―
SDの再生画面を表示しない。	SDカード未挿入。	SDカードを差し込んでください。	―
再生が始まるまでに時間がかかる。	SDカードに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3／WMA／AAC以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。	―
再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。	ファイルの形式と拡張子があっていない。	MP3形式でないファイルに「.mp3」、WMA形式でないファイルに「.wma」、AAC形式でないファイルに「.m4a」の拡張子を付けたファイルを再生しないでください。	―
ファイルを認識しない。	フォルダ名、ファイル名が長すぎる。	フォルダ名＋ファイル名の合計文字数が半角250文字、全角125文字を超える場合、認識できません。フォルダ名、ファイル名を短くしてください。	―
ファイル再生が記録したい順と異なる。	MP3／WMA／AACファイルの再生順序は、SD書き込み時(コピー時)にパソコンがフォルダ位置、ファイル位置を並び替える可能性がある。	SDへ書き込む際、パソコン上で期待する順番に並んでいるのを確認し、フォルダごとまとめて書き込む(コピーする)ことで並び順を正しく表示できる場合があります。	―

USB

症　状	原　因	処　置	参考ページ
USBの再生画面を表示しない。	USB機器未接続。 別売のiPod接続コードを使用してiPodを接続している。（iPod接続中はUSB再生できません。）	接続を確認し、USB機器を接続してください。	J-5
MP3／WMA／AACファイルを再生できない。	対応していないファイル形式で記録されている。	対応しているファイル形式で記録されたMP3／WMA／AACファイルにしてください。	J-3、J-4
再生が始まるまでに時間がかかる。	USB機器に記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3／WMA／AAC以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。	―
再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。	ファイルの形式と拡張子があっていない。	MP3形式でないファイルに「.mp3」、WMA形式でないファイルに「.wma」、AAC形式でないファイルに「.m4a」の拡張子を付けたファイルを再生しないでください。	―
ファイルを認識しない。	フォルダ名、ファイル名が長すぎる。	フォルダ名＋ファイル名の合計文字数が半角250文字、全角125文字を超える場合、認識できません。フォルダ名、ファイル名を短くしてください。	―
ファイル再生が記録したい順と異なる。	MP3／WMA／AACファイルの再生順序は、USB機器書き込み時（コピー時）にパソコンがフォルダ位置、ファイル位置を並び替える可能性がある。	USB機器へ書き込む際、パソコン上で期待する順番に並んでいるのを確認し、フォルダごとまとめて書き込む（コピーする）ことで並び順を正しく表示できる場合があります。	―
USB機器を認識していない。	対応しないUSB機器の可能性があります。	別のUSB機器で試してください。	J-5

iPod

症　状	原　因	処　置	参考ページ
正常に動作しない。	接続不良。	USB接続ジャックに、iPod(と別売のiPod接続コード)を確実に接続してください。iPodが正常に動作しない場合はiPodをリセットしてください。	K-4
	再生可能なデータがない。	再生可能なデータをiPod本体に転送してください。	–
	iPodのソフトウェアバージョンが古い。	iPodのソフトウェアを本機で対応しているバージョンにバージョンアップしてください。	K-3
	iPodが正常に動作していない。	iPodを確認してください。iPodをリセットすると改善する場合があります。	–
iPodを接続しているのに画面にiPodの接続をうながすメッセージが表示される。	iPod認証中に車のエンジンスイッチを変更した。	オーディオを終了し、iPodを接続しなおして再度電源を入れてください。	G-8、K-4
ビデオ再生しない。(映像がでない。)	ケーブルを正しく接続していない。またはiPod本体に付属のケーブルを使用している。	音声・映像を再生させる(出力させる)には、別売のiPod接続コードに別売のUSB接続ジャックとVTRコードを全て接続する必要があります。	K-4

ハンズフリー

症　状	原　因	処　置	参考ページ
ビルの谷間などで音声が乱れる。	電波がビルなどにより乱反射したり電波がさえぎられている。	妨害電波を受けない場所に移動してください。	—
鉄道の高架下や高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで雑音が入る。	それぞれが出す雑音電波が電波に混入した。		
オーディオの音声にブーンというノイズが入る。	携帯電話からの電波が混入した。		
発信できない。	電波が届きにくい場所にいる。		
音が出ない。 ● **相手の声が聞こえない。** ● **着信音が聞こえない。**	音量が最小になっている。	発着信音量、受話音量を調整してください。	P-15
	携帯電話が本機より離れすぎている。	携帯電話を本機に近づけてください。	—
		携帯電話の電波状態を確認してください。	
相手に声が伝わらない。	送話音量を下げているまたは音声を消している。（ミュート中）	送話音量を上げるか、ミュートを解除してください。	P-15、P-22
通話後、オーディオの声が聞こえない。	音量を下げているまたは音を消している。	音量を上げてください。	G-16
携帯電話と接続できない。	Bluetoothで携帯電話と通信できない状態になっている。	携帯電話の電源を入れなおすか、携帯電話のBluetooth機能をONにするか、車のエンジンスイッチを0（ロック）→Ⅱ（ON）にしてください。	—
	Bluetooth対応携帯電話機を使用していない。	対応電話機を使用していないと接続できません。お使いの携帯電話が対応機種かどうかホームページにてご確認ください。	P-4 アドバイス

Q-44 メッセージ表示について

下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

ナビゲーション

メッセージ表示	原　因	本機の動作および処置	参考ページ
“受信局が変化しました。情報を受信中です。”（FM多重）	FM多重のVICS情報（レベル1／レベル2）表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではないとき。	表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外にある、または、エリア内にあるが電波状況が悪く、受信できない可能性があります。	–
“情報の受信中です。”（FM多重）	FM多重の表示しようとしている情報が受信できていないとき。（受信感度は良い）	受信できるまでしばらくお待ちください。	–
“サーチ中は登録できません。”（FM多重）	放送局のサーチ中に、**未設定**を1.5秒以上タッチして登録しようとしたとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。	E-22
“放送局は登録されていません。”（FM多重）	放送局を1つもプリセットしていないときに、**未設定**をタッチしたとき。	あらかじめ、放送局をプリセットしておかないと、この機能は働きません。	E-22
“情報を受信していません。”（FM多重）	受信エリア外に居るとき。	受信エリア外では、受信できません。	–
	受信エリア内に居るが、電波状況が悪く、受信できないとき。	場所を移動してみてください。	–
	放送局のサーチ中に**文字情報**／**図形情報**をタッチしたとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。	–
	VICS放送局を受信しているが、一般情報を受信する設定になっているとき。 一般情報放送局を受信しているが、交通情報を受信する設定になっているとき。	交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、VICS放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。	E-12
	VICS放送局でも、一般情報放送局でもない放送局（周波数）を受信しているとき。	すべてのFM放送局が交通情報／一般情報を放送しているわけではありません。交通情報／一般情報を放送している放送局を受信してください。	E-12
“この情報は表示できません。”	走行中に文字情報または図形情報を表示しようとしたとき。	パーキングブレーキ信号入力リード線を配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止めてください。 ご不明な点はお買い上げのHonda販売店にご相談ください。	–

オーディオモード

メッセージ表示	原　因	本機の動作および処置	参考ページ
“信号が受信できません。”	放送エリア外に居るとき。	放送エリア外では受信できません。	–
	地形や周囲の構造物などの影響で受信状態が悪いとき。	受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。	–
	アンテナの故障が考えられるとき。	停車時に受信レベル確認画面でレベル数値が40以上あるか確認してください。レベル数値が低い場合、アンテナの故障や正しく取り付けられていないことが考えられます。正しく取り付けられているか確認してください。 ご不明な点はお買い上げのHonda販売店にご相談ください。	N-25
	車の走行速度が速いとき。	法定速度内でも受信できない場合があります。	–
	パソコンや携帯電話などを使用しているとき。	車内で使用している電子機器、無線利用機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。 また、違法無線局などの影響を受ける場合があります。	–
	放送エリア内に居るが、受信できないとき。	社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa)で公表されている放送エリアのめやすは固定受信機を想定しているため、車載機では放送エリア内でも受信できない場合があります。	–
“このキーにはプリセットが設定されていません。”	設定がされていない プリセット をタッチしたとき。	プリセットリスト画面でプリセットを確認してください。	N-17

オーディオモード

メッセージ表示	原　因	本機の動作および処置	参考ページ
“リージョンが違います。”	リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」以外のDVDビデオを再生しようとしたとき。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」のDVDビデオを再生してください。	M-2
“視聴制限により再生できません。”	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止しているとき。	再生しようとしているDVDビデオの視聴制限レベルに合わせて、視聴制限設定のレベルを変更すると、再生することができます。視聴レベルをあわせてください。	M-30
“入力されたパスワードが違います。”	入力したパスワードが、登録してあるパスワードと違うとき。	パスワードを入力しないと、視聴制限の設定ができません。正しいパスワードを入力してください。	M-30
“走行中は映りません。”	走行中にDVD／ワンセグ／VTR／iPodの映像データを見ようとしたとき。	安全のため、停車しないと、映像(動画)を見ることはできません。 安全な場所に車を停車させてから、操作してください。	–
“再生可能な曲がありません。”	SDカードに再生可能なMP3／WMA／AACファイルがないとき。	再生可能な音楽ファイルが入ったSDカードを差し込んでください。	G-7、L-4
	USB機器に再生可能なMP3／WMA／AACファイルがないとき。	再生可能な音楽ファイルが入ったUSB機器を接続してください。	J-3、J-4
“しばらくお待ちください。”	ディスクを読み込み中です。	正常な動作ですので、そのままお待ちください。	–
	ファイル数が多いSDカード／USB機器の場合、再生が開始されるまでに時間がかかります。	正常な動作ですので、そのままお待ちください。	–
	メッセージが表示されたままで再生ができない場合、読み込みエラーをおこしている可能性があります。	しばらく待ってから電源をオフにし、SDカード／USB機器を一旦抜いてから再度確実に差し込み、電源をオンにしてください。	G-8、G-7、J-5
“SDカードを挿入してください。”	SDカードが差し込まれていない。	再生可能なファイルが入ったSDカードを差し込んでください。	G-7、L-4
	SDカードは差し込まれているが、認識できない。	電源をオフにし、SDカードを一旦抜いてから再度確実に差し込み、電源をオンにしてください。	

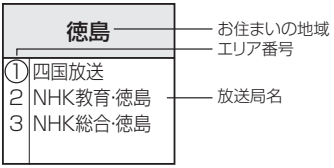
オーディオモード

メッセージ表示	原　因	本機の動作および処置	参考ページ
“使用できないSDカードが挿入されています。”	使用できないSDカードが差し込まれている。	対応可能なSDカードを使用し、本機で初期化したSDカードを使用してください。	F-64、L-2、L-3、L-4
“ディスクを入れてください。”	ディスクが入っていないとき。	正しいディスクを挿入してください。	–
“再生可能なディスクを入れてください。”	本機で再生できないディスクを入れている。	本機で再生できるディスクを挿入してください。	A-17、A-20
	ディスクが逆に挿入されている。	ディスクを正しく挿入してください。	
	ディスクに汚れ／異常がある。	● ディスクの汚れを拭きとってください。 ● 別のディスクを入れてみてください。表示が消えれば、前のディスクに異常がある可能性があります。	
	音楽用ディスク以外のディスクが挿入されている。	正しいディスクを挿入してください。	
“iPodと通信できません。iPodを再度接続しなおしてください。”	iPodと通信できない、またはiPodと認証できないとき。	iPodを本機から一度取り外し、iPodを再接続してください。	K-4
“USB機器を接続してください。”	USB機器が接続されていないまたはiPodが接続されているとき。	再生可能なファイルが入ったUSB機器を接続してください。	J-3、J-4 J-5
“対応していない機器が接続されています。”	非対応のUSB機器(USBマウスなど)が接続されているとき。	本機が対応しているUSB機器を使用してください。	J-2
“携帯電話の接続が解除されました。”	携帯電話との接続が切れたとき。	携帯電話を本機に近づけてください。	–
		対応している電話機を使用していないと接続できません。お使いの携帯電話が対応機種かどうかホームページにてご確認ください。	P-4 アドバイス
“登録できませんでした。”	入力したパスキーが本機に設定されているパスキーと異なるとき。	本機に設定されているパスキーを確認のうえ、正しいパスキーを入力してください。	P-14
	他のBluetooth機種からの登録が行なわれているとき。	ハンズフリーの初期登録を行なう際には、誤登録を防ぐために、周囲の他のBluetooth機器の電源はお切りください。	–

Q-48 チャンネル一覧

地域設定で選択された地域の、エリア番号と放送局の組み合わせは、下記のようになります。
※他地域(旅行などのおでかけ先)の放送を受信されたときは、下記のようにならない場合があります。
割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。

■ 表のみかた



一度放送局を受信(視聴)すると、最新の放送局名が表示されます。
※放送局名は放送局側の都合により変更になる場合があります。

(2011年3月現在)

お住まいの地域	北海道（函館）	北海道（札幌）	北海道（室蘭）	北海道（旭川）	北海道（帯広）	北海道（北見）
放送局名	1 HBC北海道放送 2 NHK教育·函館 3 NHK総合·函館 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育·札幌 3 NHK総合·札幌 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育·室蘭 3 NHK総合·室蘭 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育·旭川 3 NHK総合·旭川 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育·帯広 3 NHK総合·帯広 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 HBC北海道放送 2 NHK教育·北見 3 NHK総合·北見 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB

お住まいの地域	北海道（釧路）	青森	秋田	山形	岩手	宮城
放送局名	1 HBC北海道放送 2 NHK教育·釧路 3 NHK総合·釧路 5 STV札幌テレビ 6 HTB北海道テレビ 7 TVH 8 UHB	1 RAB青森放送 2 NHK教育·青森 3 NHK総合·青森 5 青森朝日放送 6 ATV青森テレビ 6 HTB北海道テレビ 8 UHB	1 NHK総合·秋田 2 NHK教育·秋田 4 ABS秋田放送 5 AAB秋田朝日放送 8 AKT秋田テレビ	1 NHK総合·山形 2 NHK教育·山形 4 YBC山形放送 5 YTS山形テレビ 6 テレビユー山形 8 さくらんぼテレビ	1 NHK総合·盛岡 1 TBCテレビ 2 NHK教育·盛岡 4 テレビ岩手 4 ミヤギテレビ 5 岩手朝日テレビ 5 KHB東日本放送 6 IBCテレビ 8 めんこいテレビ 8 仙台放送	1 TBCテレビ 2 NHK教育·仙台 3 NHK総合·仙台 4 ミヤギテレビ 5 KHB東日本放送 8 仙台放送

お住まいの地域	福島	群馬	埼玉	山梨	栃木	東京
放送局名	1 NHK総合·福島 1 TBCテレビ 2 NHK教育·福島 4 福島中央テレビ 4 ミヤギテレビ 5 KFB福島放送 5 KHB東日本放送 6 テレビユー福島 8 福島テレビ 8 仙台放送	1 NHK総合·東京 2 NHK教育·東京 3 群馬テレビ 3 テレ玉 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 12 放送大学	1 NHK総合·東京 2 NHK教育·東京 3 テレ玉 3 群馬テレビ 3 チバテレビ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合·甲府 2 NHK教育·甲府 4 YBS山梨放送 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 UTY 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン	1 NHK総合·東京 2 NHK教育·東京 3 とちぎテレビ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 12 放送大学	1 NHK総合·東京 2 NHK教育·東京 3 tvk 3 チバテレビ 3 テレ玉 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	茨城	千葉	福井	石川	富山
放送局名	1 NHK総合·東京 2 NHK教育·東京 3 tvk 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合·水戸 2 NHK教育·東京 3 チバテレビ 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合·東京 2 NHK教育·東京 3 チバテレビ 3 tvk 3 テレ玉 4 日本テレビ 5 テレビ朝日 6 TBS 7 テレビ東京 8 フジテレビジョン 9 TOKYO MX 12 放送大学	1 NHK総合·福井 2 NHK教育·福井 6 MRO 7 FBCテレビ 8 福井テレビ	1 NHK総合·金沢 1 KNB北日本放送 2 NHK教育·金沢 4 テレビ金沢 5 北陸朝日放送 6 MRO 8 石川テレビ 8 BBT富山テレビ	1 KNB北日本放送 2 NHK教育·富山 3 NHK総合·富山 6 チューリップテレビ 6 MRO 8 BBT富山テレビ 8 石川テレビ

お住まいの地域	新潟	長野	岐阜	三重	愛知	静岡
放送局名	1 NHK総合·新潟 2 NHK教育·新潟 4 TeNYテレビ新潟 5 新潟テレビ21 6 BSN 8 NST	1 NHK総合·長野 2 NHK教育·長野 4 テレビ信州 5 abn長野朝日放送 6 SBC信越放送 8 NBS長野放送	1 東海テレビ 2 NHK教育·名古屋 3 NHK総合 岐阜 4 中京テレビ 5 CBC 6 メ～テレ 7 三重テレビ 8 ぎふチャン 10 テレビ愛知	1 東海テレビ 2 NHK教育·名古屋 3 NHK総合·津 4 中京テレビ 4 MBS毎日放送 5 CBC 6 メ～テレ 6 ABCテレビ 7 三重テレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 10 テレビ愛知	1 東海テレビ 2 NHK教育·名古屋 3 NHK総合·名古屋 4 中京テレビ 5 CBC 6 メ～テレ 7 三重テレビ 8 ぎふチャン 10 テレビ愛知	1 NHK総合·静岡 2 NHK教育·静岡 4 だいいちテレビ 5 静岡朝日テレビ 6 SBS 8 テレビ静岡

お住まいの地域	兵庫	京都	大阪	和歌山	滋賀	奈良
放送局名	1 NHK総合·神戸 2 NHK教育·大阪 3 サンテレビ 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 7 テレビ大阪 8 関西テレビ 10 読売テレビ	1 NHK総合·京都 2 NHK教育·大阪 3 サンテレビ 4 MBS毎日放送 5 KBS京都 6 ABCテレビ 7 テレビ大阪 8 関西テレビ 10 読売テレビ	1 NHK総合·大阪 2 NHK教育·大阪 3 サンテレビ 4 MBS毎日放送 5 KBS京都 6 ABCテレビ 7 テレビ大阪 8 関西テレビ 10 読売テレビ	1 NHK総合·和歌山 2 NHK教育·大阪 4 MBS毎日放送 5 テレビ和歌山 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ	1 NHK総合·大津 2 NHK教育·大阪 3 BBCびわ湖放送 4 MBS毎日放送 5 KBS京都 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ	1 NHK総合·奈良 2 NHK教育·大阪 3 サンテレビ 4 MBS毎日放送 5 KBS京都 6 ABCテレビ 7 テレビ大阪 8 関西テレビ 9 奈良テレビ 10 読売テレビ

お住まいの地域	愛媛	高知	香川	徳島	島根	山口
放送局名	1 NHK総合·松山 2 NHK教育·松山 4 南海放送 4 RNC西日本テレビ 4 広島テレビ 5 愛媛朝日 5 広島ホームテレビ 6 あいテレビ 6 RSKテレビ 7 TSCテレビせとうち 8 テレビ愛媛 8 TSS	1 NHK総合·高知 2 NHK教育·高知 4 高知放送 6 テレビ高知 8 さんさんテレビ	1 NHK総合·高松 2 NHK教育·高松 4 RNC西日本テレビ 4 MBS毎日放送 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 6 ABCテレビ 7 TSCテレビせとうち 8 OHKテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ	1 四国放送 2 NHK教育·徳島 3 NHK総合·徳島 3 サンテレビ 4 MBS毎日放送 5 テレビ和歌山 6 ABCテレビ 7 テレビ大阪 8 関西テレビ 10 読売テレビ	1 日本海テレビ 2 NHK教育·松江 3 NHK総合·松江 6 BSSテレビ 8 山陰中央テレビ	1 NHK総合·山口 1 KBC九州朝日放送 2 NHK教育·山口 3 tysテレビ山口 3 OBS大分放送 4 KRY山口放送 4 RKB毎日放送 5 yab山口朝日 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本

お住まいの地域	広島	鳥取	岡山	長崎	佐賀	熊本
放送局名	1 NHK総合·広島 2 NHK教育·広島 3 RCCテレビ 4 広島テレビ 5 広島ホームテレビ 8 TSS	1 日本海テレビ 2 NHK教育·鳥取 3 NHK総合·鳥取 6 BSSテレビ 8 山陰中央テレビ	1 NHK総合·岡山 2 NHK教育·岡山 4 RNC西日本テレビ 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 7 TSCテレビせとうち 8 OHKテレビ	1 NHK総合·長崎 1 KBC九州朝日放送 2 NHK教育·長崎 3 NBC長崎放送 3 RKK熊本放送 4 NIB長崎国際テレビ 4 RKB毎日放送 4 KKTくまもと県民 5 NCC長崎文化放送 8 KTNテレビ長崎 8 TNCテレビ西日本 8 TKUテレビ熊本	1 NHK総合·佐賀 1 KBC九州朝日放送 2 NHK教育·佐賀 3 STSサガテレビ 3 RKK熊本放送 3 NBC長崎放送 4 RKB毎日放送 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本 8 TKUテレビ熊本 8 KTNテレビ長崎	1 NHK総合·熊本 1 KBC九州朝日放送 2 NHK教育·熊本 3 RKK熊本放送 3 STSサガテレビ 4 KKTくまもと県民 4 RKB毎日放送 5 KAB熊本朝日放送 7 TVQ九州放送 8 TKUテレビ熊本 8 KTNテレビ長崎

お住まいの地域	福岡	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
放送局名	1 KBC九州朝日放送 2 NHK教育·福岡 2 NHK教育·北九州 3 NHK総合·福岡 3 NHK総合·北九州 3 RKK熊本放送 3 STSサガテレビ 4 RKB毎日放送 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本	1 NHK総合·大分 1 KBC九州朝日放送 2 NHK教育·大分 3 OBS大分放送 4 TOSテレビ大分 4 南海放送 4 RKB毎日放送 5 OAB大分朝日放送 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本	1 NHK総合·宮崎 1 MBC南日本放送 2 NHK教育·宮崎 3 UMKテレビ宮崎 5 KKB鹿児島放送 6 MRT宮崎放送 8 KTS鹿児島テレビ	1 MBC南日本放送 2 NHK教育·鹿児島 3 NHK総合·鹿児島 3 UMKテレビ宮崎 4 KYT鹿児島読売TV 4 KKTくまもと県民 5 KKB鹿児島放送 5 KAB熊本朝日放送 6 MRT宮崎放送 8 KTS鹿児島テレビ 8 TKUテレビ熊本	1 NHK総合·那覇 2 NHK教育·那覇 3 RBCテレビ 5 QAB琉球朝日放送 8 沖縄テレビ（OTV）

Q-50 用語説明

AAC

「Advanced Audio Coding」の略で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。
MP3／WMAよりさらに高圧縮にもかかわらず原音にかぎりなく近い高音質にて再生が可能です。

DRM(デジタル著作権管理)

デジタルデータの著作権を保護する技術。音声・映像ファイルの複製を制限することで不正利用を防ぎます。著作権保護された楽曲を再生するには、著作権保護に対応した機器で再生する必要があります。iTunes Storeやmora winといった音楽配信サイトで購入できる楽曲は著作権保護されているものがあります。

DTS：Digital Theater System

デジタル・シアター・システムズ社が開発した映画館用の高音質サラウンドシステム「DTSサラウンドシステム」の家庭用デジタルサラウンドフォーマットです。

DTS2.0 Channel

DTS用外部サウンドデコーダを使用せずにDTSのマルチチャンネル音声をステレオ環境で聞くことができます。

ID3タグ／WMAタグ

MP3ファイル、WMAファイルには、ID3タグ、WMAタグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトルやアーティスト名などを保存できます。ID3タグ、WMAタグに対応したプレイヤーでID3タグ、WMAタグ情報の表示・編集が可能です。

Joliet(ジュリエット)

Microsoft社が開発したCD上でロングファイル名を扱えるようにした規格です。Jolietではスペースを含む最大64文字までのファイル名に対応したユニコード(文字コード)で記録します。

LB(レターボックス)

16：9のワイド画像をアスペクト比4：3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像を垂直方向に圧縮することによって、4：3のテレビでも、正規の比率で画像を表示します。画面の上下には、黒い帯が入ります。

MP3

MP3はMPEG Audio Layer3の略で、MPEG Audio Layer3は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聞き取れない音声、不可聴帯域を圧縮するので、元のファイルを約1／10のサイズにすることができます。

SDHC(エスディーエイチシー)

SDカードアソシエーションによって規格化されたSDメモリーカードの上位規格で、4GB以上の記録が可能。転送速度も高速化され、「class2 (2MB/s)」「class4 (4MB/s)」「class6 (6MB/s)」「class10 (10MB/s)」をそれぞれ最低の保証速度としています。

SDカード
小型、軽量のIC記録メディアです。“SDカード”対応機器で画像や音楽などのデータを記録することができ、1枚の“SDカード”に異なる種類のデータを混在して記録することができます。

VBR
「Variable Bit Rate(可変ビットレート)」の略です。一般的にはCBR(固定ビットレート)が多く使われていますが、音声圧縮では圧縮状況に合わせてビットレートを可変することで、音質を優先した圧縮が可能となります。

VTR
市販のVTR機器やポータブルオーディオ機器などの外部機器の出力を入力する機能です。
VTR端子から入力された映像や音は、VTRモードに切り替えることにより、本システムを使って見たり、聞くことができます。

WMA
「Windows Media Audio」の略で、米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Player ver.7以降を使用してエンコードすることができます。Microsoft、Windows Media、Windowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

アスペクト比
画面の縦、横のサイズの比率のことです。アスペクト比には、4：3(普通のテレビ)と16：9(ワイドテレビ)の2種類あります。

エンコーダ
データを一定の規則に基づいて符号化(データの圧縮や暗号化など)をするソフトウェアです。

エンコード
データを一定の規則に基づいて符号化(データの圧縮や暗号化など)をすることです。エンコードを行なうソフトウェアをエンコーダと呼びます。

音楽配信サイト
音楽を有料または無料でダウンロード提供するインターネット上のサービスサイト(ホームページ)です。

コピーコントロールCD／レーベルゲートCD
パソコンなどで音楽データを読み取り、データ化、保存ができないように処理してあるCDのことです。コピーコントロールCD、レーベルゲートCDには下記のマークが付与されています。ご使用になる前に、必ずパッケージなどに同梱されている説明書をお読みください。

サンプリング周波数

アナログ信号からデジタル信号への変換(AD変換)を1秒間に何回行なうかを表わす数値のことです。

視聴制限

DVDビデオの機能の1つで、プレーヤー側(本機)で設定している視聴制限レベルに応じて、DVDビデオの再生が制限されます。制限のしかたはディスクによって異なり、全く再生ができない場合や不快な場面をとばして再生する場合などがあります。
※視聴制限が収録されていないDVDビデオもあり、この場合は、再生を制限することはできません。

字幕放送

画面上に、セリフなどの字幕を表示できる放送です。
本機では、字幕をOFFにしたり、字幕の言語を切り替えたりできます。

受信レベル

アンテナから入ってくる電波の質(信号と雑音の比率)です。
受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、車のある場所、アンテナ接続ケーブルの長さなどによって影響を受けます。

セッション

CD-R、CD-RWでは、書き込みをする度にデータの前後にリードイン、リードアウトという領域が付加されます。このリードイン、データ、リードアウトの固まりを、“セッション”と言います。本機は、同じディスクに音楽データとMP3データが混在する場合、最初のセッションに記録されているデータしか再生できません。(ディスクによっては再生できない場合もあります。)
セッションをクローズした後に、データを追加した場合は、第2セッション以降に書き込まれるので、本機では再生できません。

タイトル、チャプター

DVDビデオに収録されている内容は、いくつかの大きな区切り(タイトル)に分かれている場合があります。
また、1つのタイトルは、いくつかの小さな区切り(チャプター)に分かれている場合があります。各タイトルに付けられた番号をタイトル番号と呼び、各チャプターに付けられた番号をチャプター番号と呼びます。

地上デジタルテレビ放送／ワンセグ

- **地上デジタルテレビ放送**
  2003年12月に一部地域で放送が開始された、地上波によるデジタルテレビ放送です。UHFの周波数帯域を利用して送信されます。
  デジタル信号で大量の情報を扱えるので、多チャンネルの放送を高画質・高音質で楽しめます。
  くっきりはっきりした高画質のHDTV(高精細度テレビ)や、文字や画像などのデータ放送があります。
  ※本機はハイビジョン放送には対応していません。
- **ワンセグ**
  地上デジタルテレビ放送による携帯受信機向け放送サービスです。

著作権

著作者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

ディエンファシス

録音時にあらかじめ決められた特性で高域部のレベルを上げて処理することをプリエンファシスと言い、プリエンファシスは再生時に録音時とは逆の特性で高域部のレベルを下げる処理を行ないます。この再生時の処理のことをディエンファシスと呼びます。

デバイスアドレス

機器が最初から持つそれぞれの固有のアドレス(12桁の英数字)です。パスキー入力を行なって接続した通信相手に機器情報として送信されます。デバイスアドレスは変更できません。

トラック

CDに収録されている曲の区切り(1曲分)をトラックと呼びます。各トラックに付けられた番号をトラック番号と呼びます。

パスキー

Bluetooth接続には、接続相手の機器を確認する認証機能があります。Bluetooth機能搭載機器同士が初めて通信するときは、お互いに接続を許可するために、それぞれの英数字(パスキー)を入力する必要があります。

パラメーター

プログラムの動作を決定する数値や文字を表します。

パン&スキャン(P&S)

16:9のワイド画像をアスペクト比4:3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像の左右をカットして、4:3のテレビで表示します。

ビットレート

1秒当たりの情報量を表し、単位はbps(bit per second)です。この数字が大きいほど、音楽を再現するために多くの情報を持つことになるため、同じ符号化方式(MP3など)での比較では、一般的に数字が大きい方が良い音になります。(MP3とWMAのように、異なる符号化方式の場合、単純な比較はできません。)

ポッドキャスト

インターネットを使って配信されている音声データを誰でも気軽に好きなときに聞くことができるしくみで、iPodなどのオーディオプレーヤーと組み合わせると、音声・動画ファイルの最新データを自動的に蓄積することができます。

マルチビュー放送

1チャンネルで主番組・副番組の複数映像が送られる放送です。
例えば野球放送などでは主番組は通常の野球放送、副番組はそれぞれのチームをメインにした放送が行なわれます。

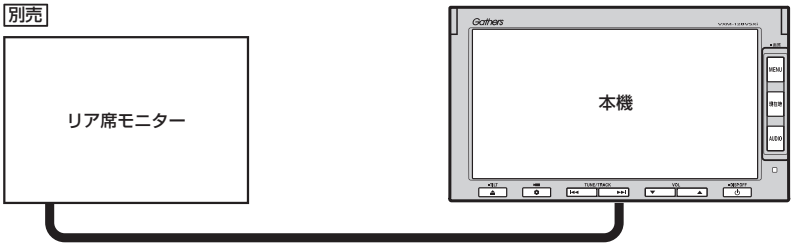
ルートフォルダ

ツリー型ディレクトリ構造の最上層ディレクトリにあるフォルダのことをさします。

リア席モニターについて

別売 Q-55

別売のリア席モニターを接続することにより“前席でナビ／後席でDVD”＊などの使い方ができます。
＊印…DVDの音声が本機から出力され、合間にルートの音声案内が聞こえます。



※コピーガードがかかっている番組やDVDは録画機器を経由してモニターで視聴すると正常に受像できません。コピーガードがかかっている番組やDVDを視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とモニターを接続してください。

ナビゲーション画面とオーディオモードを本機で同時起動した場合のリア席モニターとの表示関係について

本機のモード		本機に表示される画面	リア席モニターに表示される画面
ナビ	－	ナビ	表示されません
ナビ	DVD	ナビ	DVD
ナビ	ワンセグ（iPodビデオ／VTR）	ナビ	ワンセグ（iPodビデオ／VTR）
ワンセグ（iPodビデオ／VTR）	－	ワンセグ（iPodビデオ／VTR）	ワンセグ（iPodビデオ／VTR）
DVD	－	DVD	DVD
ナビ	FM／AM／CD／MP3／WMA／iPod／USB／SD	ナビ	表示されません
FM／AM／CD／MP3／WMA／iPod／USB／SD	－	FM／AM／CD／MP3／WMA／iPod／USB／SD	表示されません

※ワンセグを受信している場合、本機からリア席モニターへ出力される信号はアナログ出力となります。放送によってはアナログ出力を禁止している場合があるためモニター出力できないときもあります。

アドバイス
- オーディオモードを終了（OFF状態）にするとリア席モニター側の表示も消えます。
- リア席モニターでは映像出力のみを行ないます。モード選択や画面の操作を行なうことはできません。操作は本機で行なってください。
- リア席モニターでは走行中／停車中にかかわらず映像が表示されます。

Q-56 初期設定一覧

各種設定初期状態は下記のとおりです。

● ナビゲーション

画面表示	メイン画面		北方向を上 スケール＝100m
	右画面		北方向を上 スケール＝400m
情報	FM多重	受信番組設定	交通情報番組(VICS)を受信します
		周波数設定	自動選局＝ON プリセット選局＝未設定
	エコドライブ設定		評価履歴＝残す エコドライブ表示＝しない 評価レベル＝初級 急加減速のお知らせ＝する エコ速度超過のお知らせ＝する アイドリングのお知らせ＝する
	走行軌跡		軌跡の記録スタート／ストップ＝ストップ 軌跡保存データ＝なし
設定	到着予想		平均時速を自動で設定＝する ※平均時速を自動で設定“しない”にすると、一般道路／国道／有料道路が設定可能となります。 一般道路＝30km/h 国道＝40km/h 有料道路＝80km/h
	探索条件		探索条件＝推奨 料金表示＝普通車 自動再探索＝する フェリーを優先＝しない 季節規制考慮＝する 時間規制道路を考慮＝する スマートICを利用＝しない ルート学習結果を利用＝する VICS自動再探索＝する VICS情報を考慮＝する★ internavi交通情報を考慮＝する☆ 統計交通情報を考慮＝する
	地図表示		メイン画面の設定 名称の文字サイズ＝小 吹き出しを表示＝する 標高地図を表示＝する 地図モード＝北向き 3D視角調整＝10目盛中左から1目盛目
			右画面の設定 右画面に地図表示＝しない 名称の文字サイズ＝小 吹き出しを表示＝する 標高地図を表示＝する 地図モード＝北向き 3D視角調整＝10目盛中左から1目盛目

設定	地図表示	地図の色 昼夜切り替え＝時間連動 地図切り替え＝ノーマル 標高地図色＝季節連動
		情報バー表示の設定 MAPCODEを表示＝する 地図情報を表示＝住所名 AUDIO情報を表示＝しない
		その他の設定 緯度・経度を表示＝しない 登録地点を表示＝する
	ルート案内	全ルートを表示＝する ルート色＝ピンク ルート情報を表示＝しない JCTビューを表示＝する 交差点拡大図を表示＝する 交差点情報を表示＝する リアル3Dを表示＝する 方面看板を表示＝する VICS案内＝する 合流案内＝案内中 踏み切り案内＝案内中 専用レーン案内＝する 盗難多発地点案内＝しない AV画面中の案内割込み＝する 目的地方向を表示＝しない
	ランドマーク	カーディーラー＝Honda Cars店
	現在地	矢印
	案内音量	15目盛中左から7目盛目
	VICS	一般道＝ON　有料道＝ON 駐車場＝ON　規制＝ON 渋滞無し＝OFF　渋滞混雑＝ON 点滅＝ON
	オプションボタン	ミュート
	ETC設定	カード挿入アイコン表示＝する 本体ブザー音＝する 音声案内＝する ETCレーン表示＝する カード入れ忘れ警告＝する カード有効期限案内＝する 表示割込み時間＝5秒

☆印…VXM-128VSXiの場合
★印…VXM-128VSXの場合

設定	お知らせ★	オイル交換＝しない クリーンフィルター交換＝しない 車検・点検＝しない タイヤローテーション＝しない 結婚記念日＝しない 誕生日１＝しない 誕生日２＝しない お好み＝しない
	フロント／コーナーカメラ設定	フロント／コーナーカメラ自動表示＝いいえ 登録地点検知＝はい カメラインジケータ表示＝はい ※別売のフロント／コーナーカメラ接続時のみ
	リアカメラ設定	リアカメラ設定次回表示ビュー ＝前回表示ビューと同じ ※車両標準装備または別売のリアワイドカメラ接続時
	その他	キー操作音＝キー操作音１ キーイルミネーションカラー＝SKYBLUE

● 音場設定 ☞ G-18

OFF
※DSP選択時＝HALL

● イコライザー調整 ☞ G-20

OFF

● フェード・バランス調整 ☞ G-22

各項目の調整値＝0

● 車速連動音量 ☞ G-24

設定＝MIDDLE

● 音量調整 ☞ G-16

音量＝3

● 画質調整 ☞ Q-2

明るさ＝31（イルミネーションON時は19）
コントラスト＝16
色の濃さ＝16
色合い＝16

● FM／AM（ラジオ） ☞ H-1

FM／AM＝FMモード
FM周波数＝76.0MHz
AM周波数＝522kHz
交通情報＝1620kHz

● DVD ☞ M-25

音声言語＝日本語
メニュー言語＝日本語
字幕言語＝日本語
ダイナミックレンジ圧縮＝OFF
モニター設定＝ワイド
視聴制限レベル＝制限なし

● ワンセグ ☞ N-1

エリア変更＝自動
視聴エリア＝東京
プリセット登録（1 ～ 12（エリア））＝登録済（東京）
チャンネルリスト＝登録済（東京）
プリセットリスト＝未登録

音声設定＝音声1、主

字幕設定＝字幕なし

各種設定
時計表示＝する
中継・系列局サーチ＝自動

● ハンズフリー ☞ P-1

パスキー＝1212
発着信音量＝＋10
受話音量＝＋10
送話音量＝＋4
自動接続＝する
デバイス名＝internavi☆／MY-CAR★

☆印…VXM-128VSXiの場合
★印…VXM-128VSXの場合

Q-58 主な仕様

モニター部

種類	液晶カラーモニター
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
画面サイズ	7V型
使用光源	LED

地上デジタルテレビ部

受信チャンネル	000～999 UHF：13～62チャンネル
放送方式	地上デジタル放送方式(日本) ワンセグ
アンテナ入力端子	専用端子

ナビゲーション部

GPSアンテナ	マイクロストリップ 平面アンテナ
受信周波数	1575.42MHz(C/Aコード)
受信方式	パラレル16チャンネル
受信感度	−142dBm
位置更新時間	約0.25秒
フォーマット	オリジナルメモリー フォーマット

CD部

周波数特性	20～20,000Hz
S／N比	75dB以上
高調波ひずみ率	0.1%以下(1kHz)

ラジオ・チューナー部

回路方式	AM／FM／MPX ラジオPLL方式
受信周波数	FM 76.0～90.0MHz AM 522～1629kHz
実用感度	FM 15dBμ AM 32dBμ
S／N比	FM 55dB AM 50dB
ステレオセパレーション	FM 30dB
歪率	FM 0.3% AM 0.5%

DVD部

対応ディスク	種類 DVDビデオ
読み取り方式	非接触光学式読み取り (半導体レーザー使用)
周波数特性	20Hz～20,000Hz
S／N比	80dB以上
高調波ひずみ率	0.1%以下(1kHz)
ダイナミックレンジ	80dB以上

入出力端子

電源入力端子	24ピン専用コネクター
VTRコード接続端子	8ピン専用コネクター
GPSアンテナ入力端子	GPSコネクター
リアモニター接続端子	7ピン専用コネクター
ビーコン入力端子	ミニDIN8ピン
GPSアンテナ入力端子	GPSコネクター
ラジオ入力端子 (VICS入力端子)	GT13専用コネクター (ラジオ入力端子と共用)
ETC端子	5ピン専用コネクター
リアカメラ接続端子	8ピン専用コネクター
フロント／コーナーカメラ接続端子	7ピン専用コネクター
USB端子	4ピン専用コネクター
車両信号入力端子	3ピン専用コネクター
ワンセグアンテナ入力端子	2ピン専用コネクター
マイク入力端子	ミニジャック
LUF入力端子☆	4ピン専用コネクター

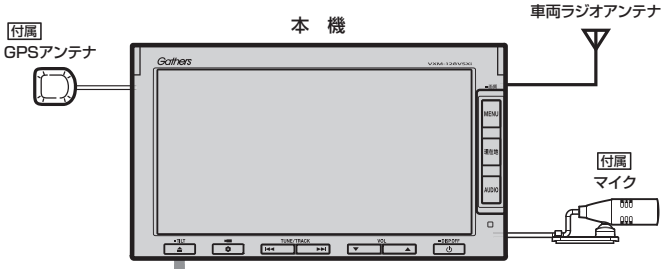
その他

電源	DC12V
最大出力	45W×4(15.2V)
外形寸法	約190.5×111×159mm (幅×高さ×奥行き) ※突起部は除く。
質量(本体のみ)	約2200g

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※モニター部の画面サイズのV型(7V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

☆印･･･VXM-128VSXiの場合

別売品(システムアップ)について



別売
① ETC車載器（ナビ連動タイプ） E-2、F-38

別売
② リアカメラ／リアワイドカメラ F-55
※車両標準装備の場合があります。

別売
③ フロントカメラ F-49

別売
④ コーナーカメラ F-49

別売
⑤ USB接続ジャック J-5、K-4

別売
⑥ USBメモリーデバイスコード J-5

別売
⑦ iPod接続コード K-4

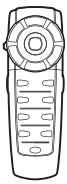
別売
⑧ VTRコード K-4、O-3

別売
⑨ AUX接続コード O-3

別売
⑩ ワンセグ用
フィルムアンテナ

別売
⑪ リア席モニター Q-55

別売
⑫ オーディオ リモコン スイッチ Q-4
※車両標準装備の場合があります。



別売
⑬ ナビリモコン
Q-60、
Q-62～Q77

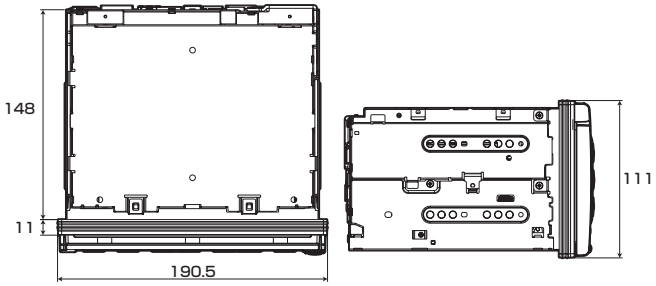
※本機で使用できる別売品については、お買い上げのHonda販売店におたずねください。

①ETC車載器(ナビ連動タイプ)
②リアカメラ
③フロントカメラ
④コーナーカメラ
⑤USB接続ジャック
USB機器やiPodを再生する場合に必要です。
⑥USBメモリーデバイスコード
⑦iPod接続コード
iPodを再生させる場合に必要です。
⑧VTRコード
市販のビデオカメラなどを接続する場合に必要です。
※iPodで映像を再生させる場合にも必要となります。
⑨AUX接続コード
市販のポータブルオーディオ機器などを接続する場合に必要です。
⑩ワンセグ用フィルムアンテナ
地上デジタルテレビ放送(ワンセグ)を受信する場合に必要です。
⑪リア席モニター
⑫オーディオ リモコン スイッチ
⑬ナビリモコン

構成内容

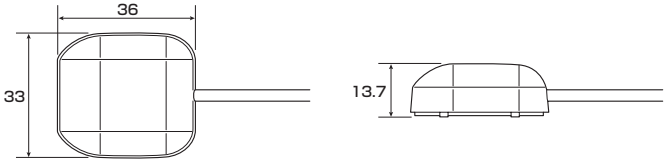
外形寸法図(単位：mm)

本体



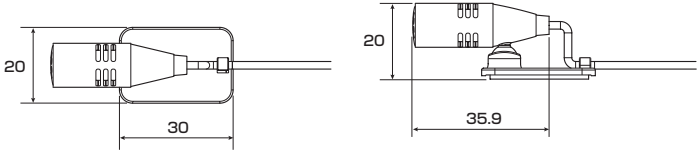
［平面図］　［左側面図］

GPSアンテナ



［平面図］　［側面図］

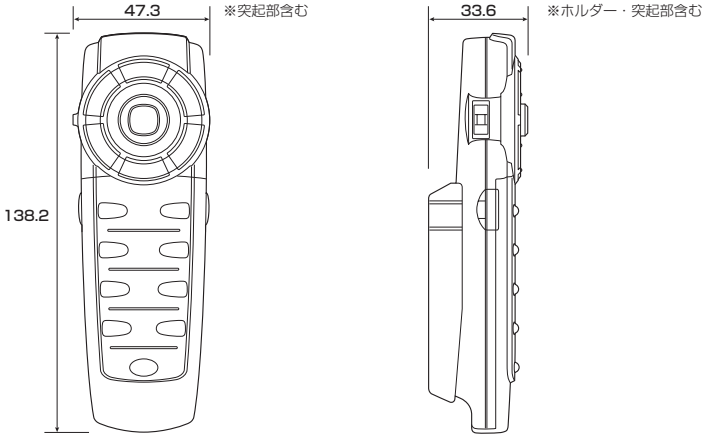
マイク



［平面図］　［側面図］

ナビリモコン

別売



［平面図］　［側面図］

保証／アフターサービスについて

■保証について

- 保証書に記載された「販売会社印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

■アフターサービスについて

- 調子が悪いとき …… まず、この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき …… 保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げのHonda販売店に修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理 …… 保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理 …… 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品 …… 製造打ち切り後、最低６年間保有しています。

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点は
お買い求めのHonda販売店へご相談ください。

Q-62 リモコンを使う

別売

安全上のご注意

⚠ 危険

電池のプラス⊕とマイナス⊖を確認して正しく入れる。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや、周囲を汚損させる原因となります。

電池を火の中に入れたり加熱したりしない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

電池の液が目に入った場合は、失明の恐れがありますのでこすらずに、すぐにきれいな水で充分洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける。

リモコンを、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所、エアバッグシステムの動作を妨げる場所に置いたり、取り付けたりしない。
交通事故やけがの原因となります。

リモコンを分解したり、改造しない。
事故・火災の原因となります。

分解禁止

運転中にリモコンの操作はしない。
事故の原因となります。

電池のプラス⊕とマイナス⊖を針金などの金属で接続しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

⚠ 警告

リモコン(電池)を水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
リモコンの故障や電池の発熱やサビにより、火災の原因となります。

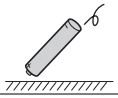
液もれ、変色、変形など今までと異なることに気づいた時は使用しない。
電池の発熱や破裂により、火災やけがの原因となります。

電池の液が皮膚や衣服についた場合は、皮膚に障害をおこす恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流す。

事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管する。
万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
そのままにしておくと、生命に危険を及ぼす場合があります。

⚠注意

リモコン(電池)に強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。
リモコンの破損、電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

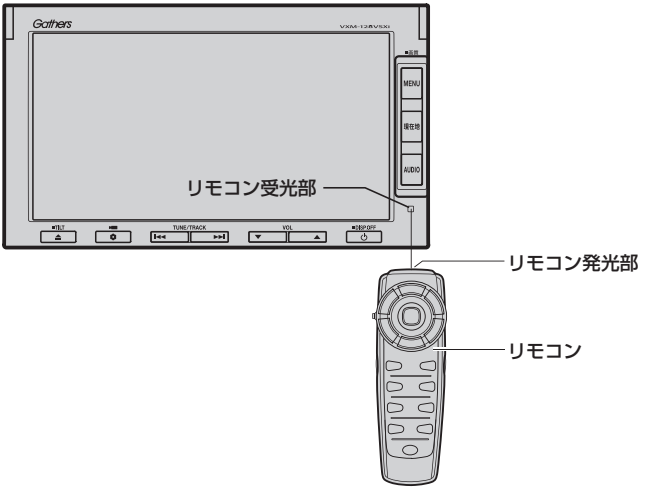


高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内、火のそばなど)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

小児が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書のとおりに使用しているかどうか注意する。
事故の原因となることがあります。

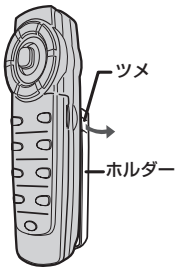
使用上のご注意

- **指定された電池以外は使用しないでください。**
  電池の破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因となることがあります。
- **リモコン内に電池を入れるときは、極性(⊕極と⊖極)に注意し、指示どおりに入れてください。**
  指示どおりに入れないと、電池の破裂や液もれにより、けがや周囲を汚染する原因となることがあります。
- **加熱・分解したり、火・水の中に入れないでください。**
  リモコンの破損や電池の破裂・液もれにより、火災やけがの原因となることがあります。
- **電池を金属製のボールペン・ネックレス・コインなどと一緒に携帯または保管しないでください。**
  破裂や液もれにより、火災やけがの原因となることがあります。
- **使用済みの電池は定められた方法および場所に廃棄してください。**
- **直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。**
- **ご使用の際は、リモコンの発光部をナビゲーションのリモコン受光部に向けてください。**
  ※電池の消耗により、リモコンの使える範囲が狭くなったり、ボタンを押しても操作できないことがあります。この場合は、電池を交換してください。

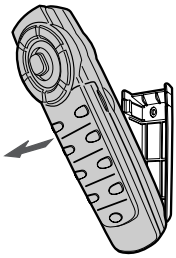


リモコンをホルダーから取りはずす

1 ホルダーの左右のツメを少し外側に広げ、外す。

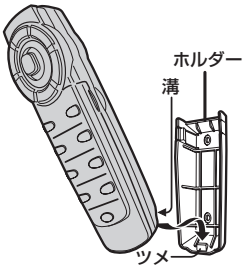


2 そのまま手前に引く。

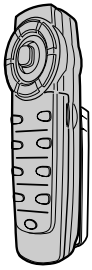


リモコンをホルダーに収める

1 ホルダー下部のツメに、リモコン下部の溝を合わせる。



2 カチッと音がしてホルダーの左右のツメがはまるまで、リモコンをホルダーに押しつける。



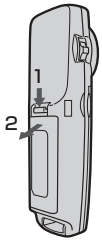
リモコンに電池を入れる

付属の単４形乾電池を２個使用します。

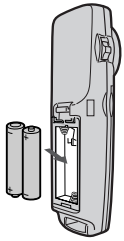
⚠危険
- 電池は、極性(⊕、⊖)に注意し、表示通りに入れてください。
- 金属性のピンセットなどで電池をつかまないでください。ショート(短絡)する恐れがあります。
- 分解や加熱をしたり、水の中に入れたりしないでください。破裂するなどの危険があります。
  また、捨てるときは燃えないゴミとして、処理してください。
- 万一、電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。

お願い
- 電池は、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。
- 長時間使用しない場合は、本体から取り出し、湿気の少ない場所で保管してください。

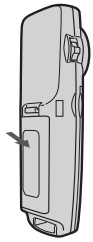
1 ツメを押し下げ、そのまま手前に引く。



2 左に入れる電池はマイナスを上にして入れ、
右の電池はプラスを上にして入れる。



3 ふたの下のツメを本体の溝に合わせ、閉める。

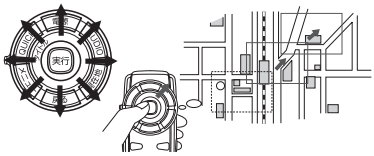


リモコンの主な便利機能

地図を動かすときに使用

1 **カーソルキーをスクロールしたい方向へ動かす。**

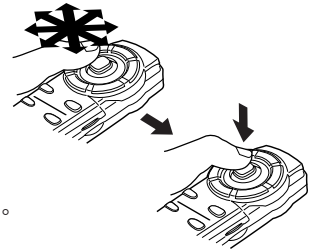
：地図がスクロールされます。



アドバイス 押し続けると連続してスクロールします。カーソルキーは8方向に動かすことができます。

画面のメニュー等を選択し、実行するときに使用

1 **カーソルキーを使用して画面上の項目を選ぶ。**



2 **実行を押す。**

：選んだ項目の内容を実行したり、次画面を表示させます。

アドバイス 機能によってはリモコンで選択できないボタンがあります。

NAVI／AV切替スイッチについて

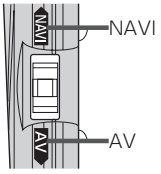
ナビゲーション画面を表示させながらオーディオ(CD／MP3／WMA／USB／iPod／SD／FM／AM／DVD／ワンセグ)を同時起動した場合に、ナビゲーションまたはオーディオのどちらのモード操作をナビゲーションが受信するか、あらかじめ設定することができます。

NAVI側にスイッチをスライドさせる。

：ナビゲーション操作を行ないます。

AV側にスイッチをスライドさせる。

：オーディオ操作を行ないます。

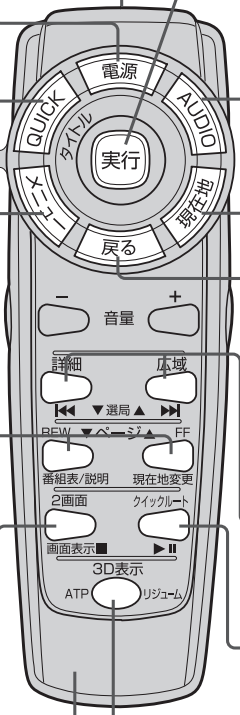


2画面について

現在地表示時、全画面表示⇔2画面表示の切り替えを行ないます。

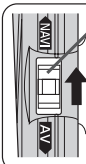
各部の名称とはたらき

ナビゲーションの操作



電源ボタン
- AV電源(オーディオ画面)をON／OFFするときに使います。
- 長押しすると、画面が消えます。もう一度ボタンを押すと、再度画面を表示します。

QUICKボタン
地図表示時スクロール先で押すと、設定MENUが表示されます。



NAVI／AV切替スイッチ
ナビゲーション／オーディオ操作の切り替えができます。
NAVI側に切り替えて操作してください。

メニューボタン
- MENU画面を表示します。
- 長押しすると画質調整画面が表示されます。

ページボタン(▼／▲)
1画面で表示できないときに押すと、ページ送り(▼)／戻し(▲)します。

2画面ボタン
押すたびに、
2画面表示⟷全画面表示
と切り替わります。

フリップ

リモコン発光部

カーソルキー(✱)
- 地図表示位置を変えたり、画面で項目を選ぶときに使います。
- 入力画面のとき、文字選択に使います。

実行ボタン
- 画面で選んだ項目を実行します。
- 現在地表示中に押すと、渋滞／規制地点が表示されます。(設定ルート上に渋滞／規制がある場合)
- スクロール先で押すと、設定メニューが表示されます。

AUDIOボタン
ナビゲーション画面で1回押すと、最後に選択した画面(AV OFF含む)になります。もう一度押すと、AV SOURCE画面を表示します。

現在地ボタン
現在地の地図を表示します。

戻るボタン
1つ前の選択画面に戻ります。

詳細／広域ボタン
地図の拡大(詳細)、縮小(広域)をします。

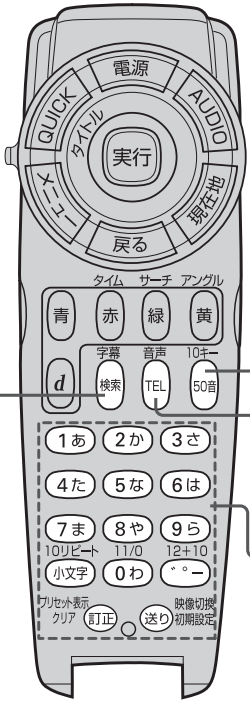
クイックルートボタン
クイックルート探索に使います。

3D表示ボタン
押すたびに、3D、北方向を上(平面地図)、進行方向を上(平面地図)と、地図表示が切り替わります。

フリップを開けた場合

検索ボタン

- 電話番号入力画面または郵便番号入力画面で入力途中に押すと、入力した電話番号または郵便番号に該当するリストまたは地図が表示されます。
- 50音入力画面で押すと、入力した施設名または地名で検索が開始されます。
- マップコード入力画面／緯度・経度入力画面で押すと、入力したマップコードまたは緯度・経度で検索が開始されます。



50音ボタン

施設の名前を入力して目的地を探すときに、50音入力画面(50音パレット)を表示します。

TELボタン

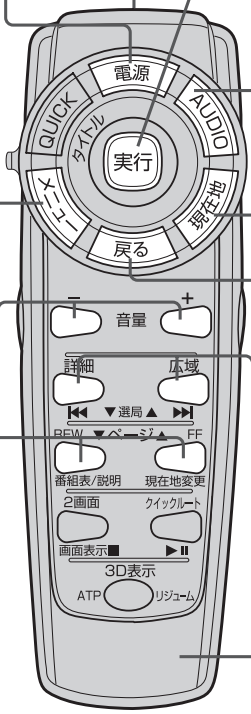
電話番号を入力して目的地を探すときに、電話番号入力画面を表示します。

10キー&編集ボタン

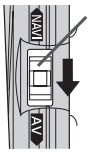
文字または数字を入力するときに使います。

※詳しくはQ-76、Q-77をご覧ください。

CD／MP3／WMA／USB／iPod／SDの操作



電源ボタン
- AV電源(オーディオ画面)をON／OFFするときに使います。
- 長押しすると画面が消えます。もう一度押すと、再び画面を表示します。



NAVI／AV切替スイッチ
ナビゲーション／オーディオ操作の切り替えができます。
AV側に切り替えて操作してください。

メニューボタン
- MENU画面を表示します。もう一度押すと地図画面を表示します。
- 長押しすると画質調整画面が表示されます。

音量ボタン(－／＋)
－：音量減　＋：音量増

ページボタン（▼／▲）

REW／FFボタン
- リスト表示時、1ページで表示できないリストをページ送り(▼)／戻し(▲)します。
- 好きなフォルダを選びます。
  REW：フォルダを戻します。
  FF：フォルダを送ります。
  （MP3／WMAの場合）

リモコン発光部

カーソルキー（✢）
画面で項目を選択するときに使用します。

実行ボタン
画面で選んだ項目を実行します。

AUDIOボタン
AV SOURCE画面または前回最後に選択していたモード画面を表示します。

現在地ボタン
現在地の地図を表示します。

戻るボタン
1つ前の選択画面に戻ります。

トラックボタン(⏮／⏭)
- 好きな曲を選びます。
- ボタンを押し続けると早戻し(⏮)／早送り(⏭)します。

フリップ

FM／AM(ラジオ)

電源ボタン
- AV電源(オーディオ画面)をON／OFFするときに使います。
- 長押しすると画面が消えます。もう一度押すと、再び画面を表示します。

NAVI／AV切替スイッチ
ナビゲーション／オーディオ操作の切り替えができます。
AV側に切り替えて操作してください。

メニューボタン
- MENU画面を表示します。もう一度押すと地図画面を表示します。
- 長押しすると画質調整画面が表示されます。

音量ボタン(－／＋)
－：音量減　＋：音量増

ページボタン
プリセット放送局を選びます。

リモコン発光部

カーソルキー(✢)
画面で項目を選択するときに使用します。

実行ボタン
画面で選んだ項目を実行します。

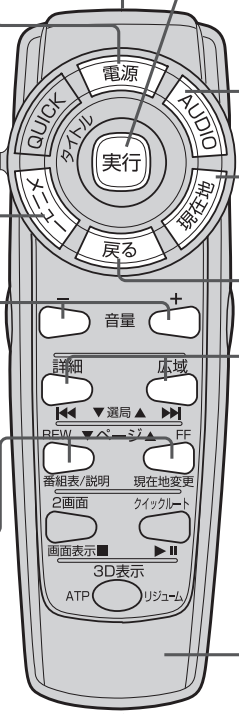
AUDIOボタン
AV SOURCE画面または前回最後に選択していたモード画面を表示します。

現在地ボタン
現在地の地図を表示します。

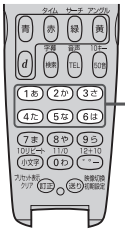
戻るボタン
1つ前の選択画面に戻ります。

選局ボタン(▼／▲)
- 好きな放送局を選びます。
- 長押しすると自動選局（サーチ）を開始します。

フリップ



フリップを開けた場合



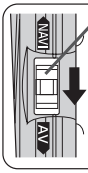
プリセット選択ボタン
プリセット放送局を選択します。
（ただし、エリアは除く）

その他

DVDの操作

電源ボタン
- AV電源(オーディオ画面)をON／OFFするときに使います。
- 長押しすると画面が消えます。もう一度押すと、再び画面を表示します。

タイトルボタン
DVDビデオ再生中に押すと、タイトルメニュー画面になります。



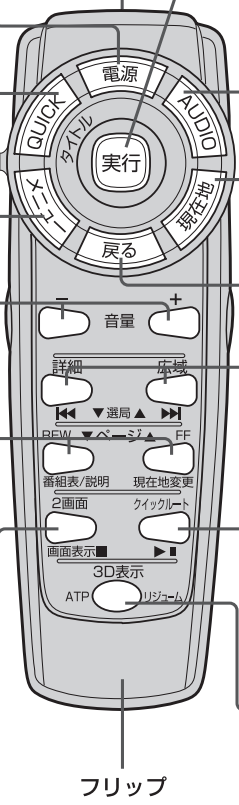
NAVI／AV切替スイッチ
ナビゲーション／オーディオ操作の切り替えができます。
AV側に切り替えて操作してください。

メニューボタン
DVDビデオ再生中に押すと、DVDメニュー画面になります。

音量ボタン(－／＋)
－：音量減　＋：音量増

REWボタン(早戻し)
FFボタン(早送り)
- 早戻し／早送りします。
- 倍率ごとに早戻し／早送りします。
- 一時停止中に押すと、スロー戻し／スロー送りします。

停止ボタン(■)
再生中に押すと、再生を止めます。



リモコン発光部

フリップ

カーソルキー(＋)
画面で項目を選択するときに使用します。

実行ボタン
画面で選んだ項目を実行します。

AUDIOボタン
AV SOURCE画面または前回最後に選択していたモード画面を表示します。

現在地ボタン
現在地の地図を表示します。

戻るボタン
DVDメニュー画面操作時に1つ前の画面に戻ります。
※ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。

スキップボタン(⏮／⏭)
チャプター画像を戻す(⏮)／進め(⏭)ます。

再生／一時停止ボタン(▶II)
再生中に押すと、音声・映像が一時的に止まり、もう一度押すと、再び再生が始まります。

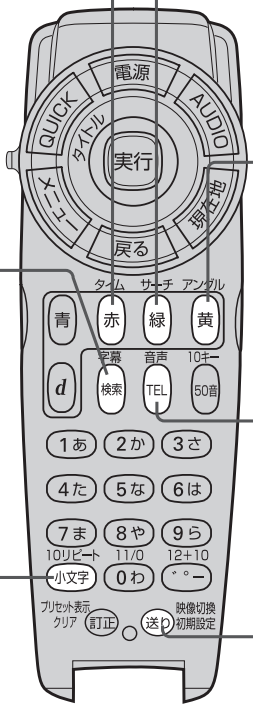
リジュームボタン
DVDビデオ再生中に、メニュー画面を表示させた後、このボタンを押すと、メニュー画面を表示させる前の所より再生(リジューム再生)を行ないます。

フリップを開けた場合

タイム ボタン
（再生中のみ）
押すごとに再生時間の表示が切り替わります。

字幕 ボタン
（再生中のみ）
押すごとに、ディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わります。

リピート ボタン
再生中に押すと、リピートモードが切り替わります。



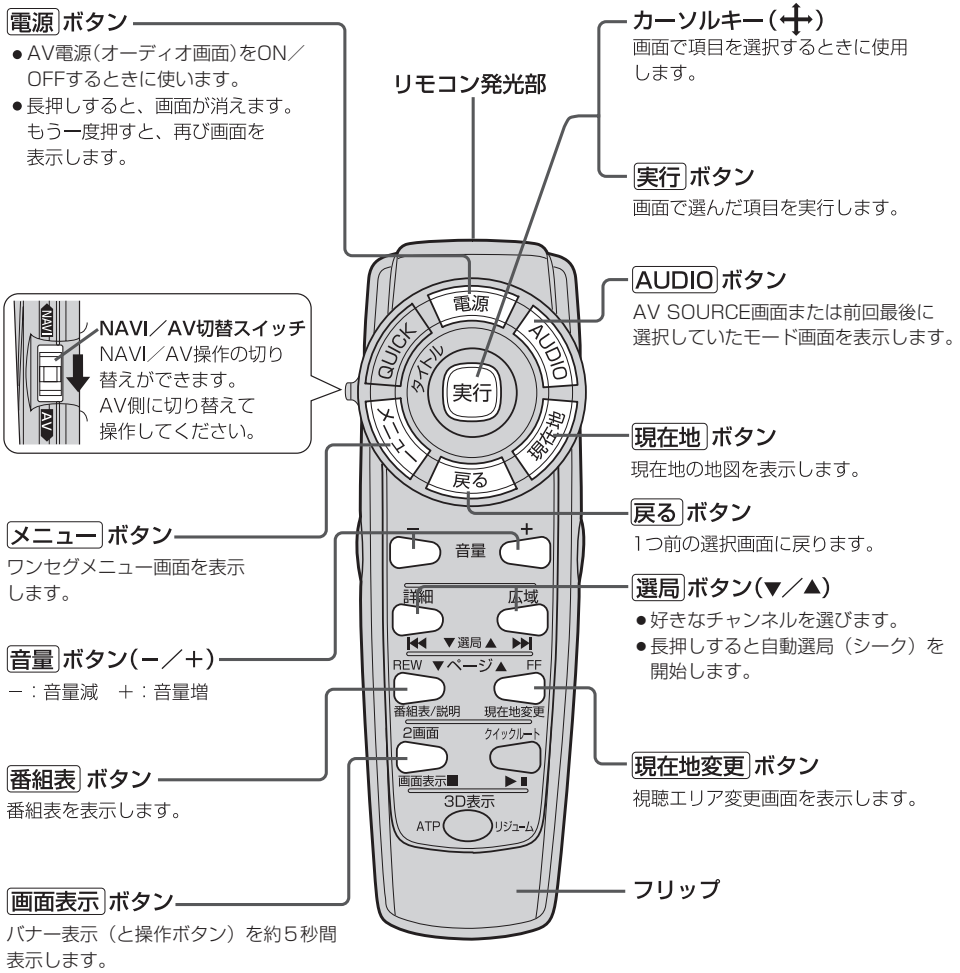
サーチ ボタン
タイトルサーチ、チャプターサーチ、タイムサーチの選択画面を表示します。

アングル ボタン
（再生中のみ）
押すごとに、アングルが切り替わります。（マルチアングル映像が収録されている場合）

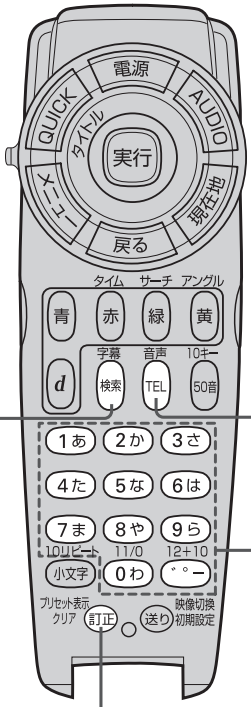
音声 ボタン
（再生中のみ）
押すごとに、ディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わります。

初期設定 ボタン
再生中に停止ボタンを押して、設定ボタンを押すと、DVD設定画面が表示されます。

ワンセグの操作


電源ボタン
●AV電源(オーディオ画面)をON／OFFするときに使います。
●長押しすると、画面が消えます。もう一度押すと、再び画面を表示します。
リモコン発光部
カーソルキー(✢)
画面で項目を選択するときに使用します。
実行ボタン
画面で選んだ項目を実行します。
AUDIOボタン
AV SOURCE画面または前回最後に選択していたモード画面を表示します。
NAVI／AV切替スイッチ
NAVI／AV操作の切り替えができます。
AV側に切り替えて操作してください。
現在地ボタン
現在地の地図を表示します。
戻るボタン
1つ前の選択画面に戻ります。
メニューボタン
ワンセグメニュー画面を表示します。
選局ボタン(▼／▲)
●好きなチャンネルを選びます。
●長押しすると自動選局（シーク）を開始します。
音量ボタン(－／＋)
－：音量減　＋：音量増
番組表ボタン
番組表を表示します。
現在地変更ボタン
視聴エリア変更画面を表示します。
画面表示ボタン
バナー表示（と操作ボタン）を約5秒間表示します。
フリップ
電源
QUICK
タイトル
実行
AUDIO
メニュー
現在地
戻る
音量
詳細
広域
▼選局▲
REW ▼ページ▲ FF
番組表/説明
現在地変更
2画面
クイックルート
画面表示
3D表示
ATP
リジューム

フリップを開けた場合



字幕 ボタン

字幕放送がある場合、
押すごとに字幕を切り替えます。

音声 ボタン

音声放送がある場合、
押すごとに音声を切り替えます。

数字 ボタン

プリセットされているチャンネルを呼び出します。
※選択されているリスト（チャンネルリスト／プリセットリスト）によって呼び出される内容が異なります。

プリセット表示 ボタン

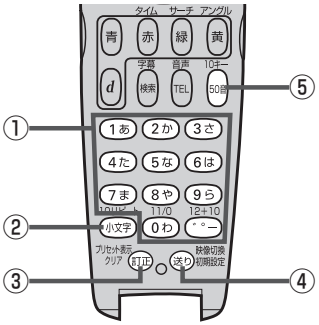
チャンネルリストまたは
プリセットリスト画面を表示します。

リモコンの10キーで文字を入力する

文字の入力のしかたには、10キーを押して直接入力する方法と、カーソルキーを動かして画面に表示された50音パレットから文字を選択する方法があります。また、両方の操作を混ぜて行なうこともできます。

文字の割り当て

10キーでは、1つのボタンに複数の文字が割り当てられています。10キーに割り当てられた文字および編集ボタンのはたらきは以下のとおりです。



	押すボタン	入力文字
①	1あ ボタン	かな・漢字：あいうえお カナ　：アイウエオ 英数　：1ABC
	2か ボタン	かな・漢字：かきくけこ カナ　：カキクケコ 英数　：2DEF
	3さ ボタン	かな・漢字：さしすせそ カナ　：サシスセソ 英数　：3GHI
	4た ボタン	かな・漢字：たちつてと カナ　：タチツテト 英数　：4JKL
	5な ボタン	かな・漢字：なにぬねの カナ　：ナニヌネノ 英数　：5MNO
	6は ボタン	かな・漢字：はひふへほ カナ　：ハヒフヘホ 英数　：6PQR
	7ま ボタン	かな・漢字：まみむめも カナ　：マミムメモ 英数　：7STU
	8や ボタン	かな・漢字：やゆよ カナ　：ヤユヨ 英数　：8VWX
	9ら ボタン	かな・漢字：らりるれろ カナ　：ラリルレロ 英数　：9YZ

	押すボタン	入力文字
①	0わ ボタン	かな・漢字：わをん カナ　：ワヲン 英数　：0－ ＿ / .
	゛゜ー ボタン	かな・漢字：゛ ゜ ー カナ　：゛ ゜ ー
②	小文字 ボタン	小文字を入力したい時に押します。
③	訂正 ボタン	文字を1文字消去する。
④	送り ボタン	10キーで文字(かな／カナ／英数)を入力したとき、その文字を確定します。 ※続けて同じボタンの文字を入力するときは、1文字入力後、送りボタンを押してカーソルを右に移動させた後、次の文字を入力します。 次に入力する文字が違うボタンの文字のときは、次の文字のボタンを押すと自動的にカーソルが右に移動します。
⑤	50音 ボタン	50音パレットを表示します。 ※すでに表示している場合は、文字選択(ふき出し)を表示します。

10キーでの文字入力のしかた

50音パレットで文字を入力する場合

1 入力したい文字が割り当てられたボタンをくり返し押して、
入力したい文字を表示させる。

2 (送り)を押して文字を確定する。

※次に入力したい文字が同じボタンに割り当てられていない場合は、(送り)を押す必要はありません。次に入力したい文字のボタンを押すと、前回の文字は自動的に確定されます。

例) **あお**と入力する場合　(1あ)　(1あ) 5回押す
あ → (送り) → **お**

あかと入力する場合　(1あ)　(2か)
あ → **か**

※(2か)を押した時点で“**あ**”文字は確定されます。

※入力を間違えた場合は(訂正)を押して入力しなおします。
(訂正)を長押しすると、入力した文字がすべて消去されます。

3 手順**1**、**2**をくり返し、文字を入力する。

電話番号入力画面で数字を入力する場合

入力は数字のみです。

1 入力したい数字のボタンを押す。

※入力した時点で、文字は確定されます。

※入力を間違えた場合は(訂正)を押して入力しなおします。
(訂正)を長押しすると、入力した文字がすべて消去されます。

2 [検索]を押すと、地図検索を始める。

アドバイス
- ここで説明した入力方法は1例です。この他にも文字の入力画面はあります。
- 10キーで入力している時に、カーソルキーを動かして画面に表示された50音パレットから文字を入力する操作を混ぜ合わせて行なうことも可能です。

R
索　引

索引……R-2

索引

数字・アルファベット

1ルート探索……D-6
3D地図画面……B-8
3Dビュー……B-12
3Dビューの角度調整……F-9
AACについて……J-4
AV SOURCE画面……G-5
AV SOURCE画面のモードボタンについて……G-9
CD
- 一時停止……I-10
- タッチパネル部について……I-8
- トラックリストより選曲する……I-11
- パネル部のボタンで選曲する……G-10
- 表示部(再生画面)について……I-9
- リピート／ランダム／スキャン再生……G-12

dts-CD……A-18
DVD
- DVDビデオについて……M-2
- DVDメニューを使う……M-12
- VRモード……M-3, M-22
- アングル(角度)を切り替える……M-21
- 一時停止……M-9
- 音声言語／字幕言語を切り替える……M-18
- 画面サイズ選択(ノーマル／フル／ワイド／シネマ)……M-8
- コマ戻し／コマ送り……M-10
- サーチ選択……M-16
- 再生させる……M-6
- 再生を止める……M-7
- 時間の表示を替える……M-19
- 初期設定を変更する……M-24
- スロー戻し／スロー送り……M-11
- タイトルメニューを使う……M-14
- タッチパネル部について……M-4
- チャプターを戻す／進める……M-9
- リピート再生……M-20

ETC
- ETC情報を見る……E-2
- ETCについて……F-41
- 各機能を設定する……F-38
- 予告案内／警告表示について……F-43
- 料金所通過表示について……F-42

FM／AM(ラジオ)
- 交通情報……H-12
- 選局する……H-5
- タッチパネル部について……H-2
- バンド(FM／AM放送)を切り替える……H-5
- 表示部について……H-4
- プリセットボタンにメモリーする……H-10

GPS
- GPS受信表示……B-6, B-9
- GPSについて……A-24
- アンテナについて……A-6
- 受信しにくい場所について……A-24
- 受信するまでの時間について……A-24

internavi情報……E-46
internavi設定について……F-61
internaviドライブ情報……E-46
iPod
- iPodについて……K-2
- 一時停止……K-7
- 映像データの再生……K-14
- 接続する……K-4
- 選曲モード選択……K-9
- 対応可能なiPod……K-3
- タッチパネル部について……K-5
- トラックリストより選曲する……K-8
- パネル部のボタンで選曲する……G-10
- 早戻し／早送りをする……G-11
- 表示部(再生画面)について……K-6
- リピート／シャッフル再生……G-12, G-14

MP3／WMA
- MP3／WMAファイルについて……I-2
- 一時停止……I-10
- タッチパネル部について……I-8
- トラックリストより選曲する……I-11
- パネル部のボタンで選曲する……G-10
- 表示部(再生画面)について……I-9
- フォルダを選択する……I-10
- リピート／ランダム／スキャン再生……G-12

QQコール
- 表示する……P-36
- 利用する……P-36

SDカード
- SDカードについて……L-2
- SDカードの取り扱いかた……A-23
- 一時停止……L-7
- 入れる／取り出す……B-5
- 再生可能なデータについて……L-4
- 初期化(消去)……F-64
- タッチパネル部について……L-4
- パネル部のボタンで選曲する……G-10
- 早戻し／早送りをする……G-11
- 表示部(再生画面)について……L-5
- フォルダを選択する……L-6
- リストより選曲する……L-8
- リピート／ランダム／スキャン再生……G-12

SDカードから地点を登録する……E-41
SDカードからルート探索をする……D-30

TV(ワンセグ)
番組名と記号 …… N-4
USB
USB機器について …… J-2
一時停止 …… J-9
再生可能なデータについて …… J-3, J-4
接続する …… J-5
接続をやめる …… J-5
タッチパネル部について …… J-6
パネル部のボタンで選曲する …… G-10
早戻し／早送りをする …… G-11
表示部(再生画面)について …… J-7
フォルダを選択する …… J-8
リストより選曲する …… J-10
リピート／ランダム／スキャン再生 …… G-12
VICS
VICS案内設定 …… F-21
VICS自動再探索設定 …… F-4
VICS情報の考慮設定 …… F-4
VICS情報の受信について …… E-4
VICSタイムスタンプ …… B-8
VICS放送局 …… E-9
エリア選局 …… E-21
概要／お問い合わせ …… Q-24
緊急情報を見る …… E-16
契約約款 …… Q-26
交通情報(図形情報)を見る …… E-15
交通情報(文字情報)／一般情報を見る …… E-13
自動選局 …… E-18
自動選局を止める …… E-19
渋滞地点を確認する …… D-32
受信する情報を選ぶ …… E-12
手動選局 …… E-20
情報の消去について …… E-11
情報表示を止める …… F-35
表示設定 …… F-34
表示について …… E-7
プリセット(保存)する …… E-22
プリセット(保存)の上書き …… E-24
プリセット(保存)の呼び出し …… E-23
マーク一覧表 …… E-9
VTR
画面サイズの変更をする …… M-8
接続する …… O-3
タッチパネル部について …… O-2

ア

アフターサービス …… Q-61
案内音量 …… F-33
イコライザー設定 …… G-20
いつもNAVI …… A-28
迂回探索 …… D-20
映像の表示について …… G-6
エコドライブ
グラフ表示 …… E-28
設定する …… E-27
評価を開始する …… E-26
評価を止める …… E-26
右画面に表示する …… B-30
履歴を削除する …… E-29
履歴を見る …… E-28
オーディオ リモコン スイッチ …… Q-4
オーディオをOFFする …… G-8
オプションボタンの設定をする …… F-36
主な仕様 …… Q-58
音声案内について …… A-26
音声案内の音量調整(ナビゲーション) …… F-33
音声案内を止める(ナビゲーション) …… F-33
音声はそのままで画面を消す …… Q-6
音声はそのままでナビゲーションを
表示する …… G-17
音場設定 …… G-18
音量調整(オーディオモード) …… G-16

カ

各部の名称とはたらき
オーディオ …… G-2
ナビゲーション …… B-2
画質調整 …… Q-2
カメラ
フロントカメラ／コーナーカメラ設定 …… F-49
リアカメラ映像設定 …… F-55
画面サイズ(ノーマル／フル／ワイド／
シネマ選択)
DVD …… M-8
iPodビデオ …… K-15
VTR …… O-2
画面の曇りについて …… A-5
画面を消す …… Q-6
キーイルミネーションを変える …… F-63
キー操作音設定 …… F-62
軌跡
確認 …… E-45
削除する …… E-45
使う …… E-44
表示／非表示 …… E-44

クイック機能 ····· B-21
経由地
経由地をスキップする ····· D-23
地点の入れ替え ····· D-15
追加 ····· D-12
変更／削除 ····· D-14, D-15
現在地
表示する ····· B-10
補正について ····· B-10
現在地マーク
位置を変更する ····· F-30
マークの種類を設定する ····· F-32
構成内容 ····· Q-60
コーナーカメラ映像を表示する ····· F-49
故障かな？と思ったら ····· Q-28
個人情報の取り扱いについて ····· Q-7

サ

再生できるディスク ····· A-17
再探索 ····· D-19
削除
軌跡を削除 ····· E-45
経由地の削除 ····· D-14
現在のルートを削除 ····· D-25
自宅を削除 ····· E-39
登録地点を削除 ····· E-39
ハンズフリー
・携帯電話を削除 ····· P-8
・発着履歴を削除 ····· P-34
評価履歴を削除 ····· E-29
保存したルートの削除 ····· D-27
目的地履歴の削除 ····· C-27
市街地図
収録エリア ····· Q-20
自車マーク
位置を変更する ····· F-30
種類を設定する ····· F-32
システムアップ（別売品） ····· Q-59
施設情報
ジャンルから探す ····· C-12
周辺にある施設から探す ····· C-18
表示できる施設 ····· C-21
名称で探す［名称50音］ ····· C-2
自宅
位置を変更する ····· B-25
自宅周辺の地図を表示する ····· C-17
自宅までのルートを探索する ····· B-29
自宅を呼び出す ····· E-38
登録する ····· B-23
車速連動音量設定 ····· G-24
渋滞地点を確認する ····· D-32
渋滞予測ルート探索をする ····· D-28
縮尺スケール ····· B-16
出発地・経由地・目的地の設定について ····· Q-12
仕様 ····· Q-58
初期化
SDカードの初期化 ····· F-64
画質調整を初期値に戻す ····· Q-3
出荷状態に戻す ····· F-64
センサー学習結果の初期化 ····· F-64
チャンネルリスト／プリセットリストを
クリアする ····· N-20
ルート学習結果の初期化 ····· F-64
ワンセグの設定の初期化 ····· N-27
初期設定一覧 ····· Q-56
自律航法とマップマッチング ····· A-25
スクロール
地図スクロール ····· B-13
微調整 ····· B-15
スマートIC ····· D-5, F-4
設定
DVDの初期設定について ····· M-24
ナビゲーション
・3Dビューの角度調整 ····· F-9
・AUDIO情報の表示設定をする ····· F-11
・ETCの各機能設定 ····· F-38
・MAPCODEの表示設定をする ····· F-11
・VICS表示設定 ····· F-34
・緯度・経度の表示設定をする ····· F-11
・キー操作音の設定をする ····· F-62
・現在地（自車）マークの種類を設定する ····· F-32
・現在地（自車）マークの位置を変更する ····· F-30
・車速連動音量設定 ····· G-24
・地図情報の表示設定をする ····· F-11
・地図色を設定する ····· F-10
・登録地点の表示設定をする ····· F-11
・平均時速を設定する ····· F-2
・右画面設定 ····· F-7
・メイン画面設定 ····· F-7
・メンテナンス情報設定 ····· F-44
・ランドマーク表示の設定をする ····· F-28
・リアカメラ映像設定 ····· F-55
・ルート案内画面の設定をする ····· F-13
・ルート探索条件の設定をする ····· F-3
ハンズフリー初期登録設定 ····· P-5
ワンセグ
・音声と字幕設定 ····· N-24
・中継・系列局サーチ設定 ····· N-23
・時計表示設定 ····· N-22

選局
FM／AM……H-5
VICS……E-18
ワンセグ……N-14
選曲
CD／MP3／WMA……I-11
iPod……K-8
SD……L-8
USB……J-10
パネルのボタンで選曲する……G-10

タ

探索
1ルート探索……D-6
迂回探索……D-20
現在地から自宅までのルート探索……B-29
現在地から目的地までのルート探索……B-28
再探索……D-19
探索条件の変更……D-17, F-3
複数ルート探索……D-9
地域／路線……C-13
地図
VICSレベル3(地図)表示……E-8
拡大／縮小……B-16
市街地図の収録エリア……Q-20
スクロール……B-13
地図画面の表示について……A-5
地図ソフトについて……Q-14
地図に表示される記号……Q-18
地図の色を設定する……F-10
テナント情報……A-10
表示する……B-6, B-10
表示(方位)を切り替える……B-11
見かた……B-8
右画面に地図を表示する……B-30
地図周辺……C-13
地図の縮尺スケール……B-16
地点
削除する……E-39
渋滞地点を確認する……D-32
地点の入れ替え……D-15
登録する……B-26
並び替えをする……E-36
編集……E-31
呼び出す……E-38
地点を探す
緯度・経度から……C-32
施設のジャンルから……C-12
住所から……C-8
周辺にある施設から……C-18
地図から……C-34
地名から……C-29
電話番号から……C-6
登録地点から……C-24
マップコードから……C-33
名称から……C-2
目的地履歴から……C-26
郵便番号から……C-31
チャンネル一覧(ワンセグ)……Q-48
ディスクを入れる／取り出す……G-6
盗難多発地点案内……A-13, F-25
登録
携帯電話登録……P-5
経由地の追加……D-12
自宅を登録する……B-23
地点を登録する……B-26
登録地点の編集……E-31
並び替えをする……E-36
保存したルートの呼び出し……D-26
時計表示……G-15
都道府県……C-13

ナ

ナビゲーション画面を表示する……G-17
入力
文字／数字の入力方法……B-34

ハ

パーソナルHPと同期……E-43
パソコン連携(いつもNAVI)……A-28
バックライト(画面を消す)……Q-6
早戻し／早送り……G-11
ハンズフリー
Bluetooth情報を見る……P-14
初期登録設定……P-5
・携帯電話登録……P-5
・携帯電話のメモリを本機に登録する……P-18
・携帯電話の割り当てを切り替える……P-10
・自動接続設定……P-11
・通話設定(音量の設定)……P-15
・デバイス名／パスキー変更……P-16
・優先接続設定……P-13
通話中に地図画面を表示する……P-35
電話を受ける……P-20
・着信音量設定……P-20
・通話拒否(終了)……P-22

・通話切替(携帯⇔ハンズフリー)……P-23
・電話に出る……P-20
・トーン入力……P-24
・保留にする……P-21
・ミュートにする……P-22
電話をかける……P-25
・アドレス帳から……P-32
・電話番号から……P-25
・リダイヤルから……P-27
・履歴から……P-28
登録した携帯電話の詳細情報を見る……P-8
登録した携帯電話を削除する……P-8, P-9
発着履歴を削除する……P-34
ハンズフリーについて……P-2
微調整(スクロール)……B-15
表示項目
MAPCODE／地図情報／AUDIO情報／
緯度・経度／登録地点表示……F-11
表示できる施設……C-21
表示部
CD／MP3／WMA……I-9
FM／AM……H-5
iPod……K-6
SD……L-5
USB……J-7
フェード・バランス調整……G-22
複数ルートを探索する……D-9
フロントカメラ映像を表示する……F-49
平均時速設定……F-2
ページ送り／戻し……B-20
別売品(システムアップ)について……Q-59
放送局
VICS放送局……E-9
保証／アフターサービスについて……Q-61
保存
現在のルートを保存……D-24
プリセット(保存)する……E-22
プリセット(保存)の上書きをする……E-24
ボタンの照明について……Q-6
本体情報……E-47

マ

マップコード……C-33
右画面
3Dビューの角度調整……F-9
地図／情報を表示する……B-30
方位／縮尺スケールを変える……B-32
右画面の設定をする……F-7
メイン画面／右画面の設定をする……F-7
メッセージ表示について……Q-44
メニュー画面
各メニュー項目について……B-18
表示させる……B-17
ワンセグメニュー画面について……N-6
メンテナンス情報の設定……F-44
モード選択……G-4
目的地
SDカードで地点を探す……C-35
緯度・経度で地点を探す……C-32
施設のジャンルから地点を探す……C-12
自宅周辺の地図を表示する……C-17
住所で地点を探す……C-8
周辺にある施設から地点を探す……C-18
地図から地点を探す……C-34
地名から地点を探す……C-29
電話番号で地点を探す……C-6
登録地点で地点を探す……C-24
表示できる施設……C-21
マップコードで地点を探す……C-33
名称で地点を探す(名称50音)……C-2
目的地履歴の中から地点を探す……C-26
目的地履歴を削除する……C-27
郵便番号で地点を探す……C-31
目的地周辺……C-13
目的地の変更……D-10
目的地を設定してルート探索をする……B-33
文字／数字
訂正する……B-36
入力方法……B-34

ヤ

用語説明……Q-50

ラ

ランドマーク表示設定……F-28
リアカメラ映像を設定する……F-55
カメラ映像について……F-59
警告文の位置を下げる……F-57
リアカメラ映像を表示する……F-55
リアカメラガイドの見かた……F-58
リアカメラガイドを表示する……F-56
リアカメラの次回表示ビュー設定……F-60
リア席モニターについて 別売 **……Q-55**
立体アイコン……Q-19

リピート／ランダム／スキャン／シャッフル再生……G-12
リモコンを使う 別売 ……Q-62
ルート案内時の注意点……Q-8
自車マークの表示誤差について……Q-10
ルート案内ストップ／スタート……D-18
ルート案内設定……F-13
AV画面中の音声案内割り込み設定……F-26
JCTビュー表示……F-16
VICS案内設定……F-21
交差点拡大図……F-17
交差点情報……F-18
合流案内設定……F-22
専用レーン案内設定……F-24
全ルート表示……F-13
盗難多発地点案内……F-25
踏み切り案内設定……F-23
方面看板表示……F-20
リアル3D表示……F-19
ルート情報表示……F-14
ルート色……F-14
ルート周辺……C-13
ルート沿い……C-13
ルート探索条件の設定……F-3
ルート編集
現在のルートを削除……D-25
現在のルートを表示……D-21
現在のルートを保存……D-24
保存したルートの削除……D-27
保存したルートの呼び出し……D-26
ルートを変更する……D-10

ワ

ワンセグ
設定
・音声と字幕設定……N-24
・受信レベル確認……N-25
・設定を初期化する……N-27
・中継・系列局サーチ設定……N-23
・時計表示設定……N-22
ワンセグ
・視聴エリアの変更をする……N-10
・初期スキャン／再スキャン……N-12
・選局する
エリア呼出／プリセット呼出……N-19
手動／自動……N-14
チャンネルリスト／プリセットリスト……N-16
プリセット……N-15
・タッチパネル部について……N-5
・バナー表示……N-4
・マルチサービスについて……N-3
・ワンセグについて……N-2
・ワンセグの画像について……N-3
・ワンセグの番組受信について……N-3
・ワンセグメニューについて……N-6
チャンネル(放送局)一覧……Q-48
チャンネルリスト／プリセットリストをクリアする……N-20
中継・系列局サーチをする……N-8
番組表を見る……N-9
プリセットボタンにメモリーする……N-18
リパック(チャンネル変更)について……N-2
ワンセグモードにすると……N-7